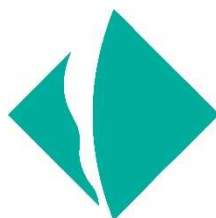


八千代市市民満足度調査 報告書

令和3年3月



八千代市

【目 次】

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の設計	3
3. 回収結果	3
4. 報告書の見方	3
5. 標本誤差	4
6. 居住地域	5
II 調査回答者の属性	7
III 調査結果の分析	11
1. 調査結果の概要	13
(1) 順位比較	14
(2) 点数比較	15
2. 設問別調査結果	18
(1) 自分は健康だと感じていますか。【問5】	18
(2) 定期的に健康診断・健康診査や人間ドックを受けていますか。【問6】	20
(3) 地域医療体制が整っていると感じますか。【問7】	22
(4) 子育てしやすいまちと感じていますか。【問8】	24
(5) 高齢者福祉サービスが充実していると感じますか。【問9】	26
(6) 生涯学習情報が得られやすいと感じますか。【問10】	28
(7) まちにごみがなくてきれいだと感じますか。【問11】	30
(8) 消費生活センターが身近な消費生活相談窓口であることを知っていますか。【問12】	32
(9) 鉄道が利用しやすいと感じますか。【問13】	34
(10) 市内のバスが利用しやすいと感じますか。【問14】	36
(11) 市内・市外間の移動がしやすいと感じますか。【問15】	38
(12) 交通弱者にやさしい交通環境と感じますか。【問16】	40
(13) 緑豊かなまちと感じますか。【問17】	42
(14) 地域の特性を活かした土地利用が図られていると感じますか。【問18】	44
(15) 道路環境が整っていると感じますか。【問19】	46
(16) 国際交流・協力に関する活動を行ってみたい、参加してみたいと思いますか。【問20】	48
(17) 公共施設のサービス、設備や管理・運営を満足と感じていますか。【問21】	50
(18) 市民が知りたい行政情報が十分に提供されていると感じますか。【問22】	52
(19) 市政に対する意見や要望を伝える機会と手段が整えられていると感じますか。【問23】	54
(20) 性別にとらわれず多様な生き方・働き方を選択できると感じますか。【問24】	56
(21) 新川周辺が活性化していると感じますか。【問25】	58
(22) 今後も八千代市に住み続けたいと考えていますか。【問26】	60
(23) 行政が自らの責任と判断に基づき行政経営が行われていると感じますか。【問27】	62
(24) まちづくりについての市へのご意見・ご要望など	64
IV 使用した調査票	65

I 調査の概要

I. 調査の概要

1. 調査の目的

令和3年度を始期とする「八千代市第5次総合計画」に位置づける各施策における指標のうち、市民の満足度に関する項目について、その現況値を把握することを目的として実施する。

2. 調査の設計

- 調査対象 : 市内に在住の18歳以上の男女
調査標本 : 3,500名を抽出し、調査標本とした。
抽出方法 : 住民基本台帳より実際の年齢、性別、地域の人口割合に近い値となるように抽出した。
調査方法 : 郵送による配布・回収
調査期間 : 令和2年12月1日～令和2年12月18日

3. 回収結果

標本数	有効回収数	有効回収率
3,495	1,578	45.2%

4. 報告書の見方

- (1) 比率は、選択肢ごとに小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 比率算出の基数となるべき実数（回答者数）は、「n」と表記している。
- (3) 回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中ではふれていない場合がある。
- (4) 統計数値を考察するにあたっては、表現をおおむね以下のとおりにしている。

例	表現
17.0 ～ 19.9 %	約2割
20.0 ～ 20.9 %	2割
21.0 ～ 22.9 %	2割を超える
23.0 ～ 26.9 %	2割台半ば
27.0 ～ 29.9 %	約3割

5. 標本誤差

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基数（n）、②回答の比率（p）によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

$\left[\begin{array}{l} N = \text{母集団数 (八千代市の18歳以上人口)} \\ n = \text{比率算出の基数 (回答者数)} \\ p = \text{回答の比率 (\%)} \end{array} \right.$

今回の調査結果の標本誤差は下記のようになる。

回答比率(p) n	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
1,578	±1.51%	±2.01%	±2.31%	±2.47%	±2.52%
1,000	±1.90%	±2.53%	±2.90%	±3.10%	±3.16%
800	±2.12%	±2.83%	±3.24%	±3.46%	±3.54%
600	±2.45%	±3.27%	±3.74%	±4.00%	±4.08%
400	±3.00%	±4.00%	±4.58%	±4.90%	±5.00%
200	±4.24%	±5.66%	±6.48%	±6.93%	±7.07%
100	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.00%

※ 上表は $\frac{N-n}{N-1} = 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。

注／この表の見方

標本誤差とは・・・今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査においては、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、その誤差を数学的に計算することが可能である。その計算式を今回の調査に当てはめて算出したのが、上記の表である。見方としては、例えば、「ある設問の回答数が1,578であり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、上表の「60%または40%程度」に該当するので、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.47%以内（57.53～62.47%）である」とみることができる。

6. 居住地域

居住地域別のクロス集計は、『八千代市地域コミュニティ推進計画』を参考にし、次のように集約して分析の軸としている。

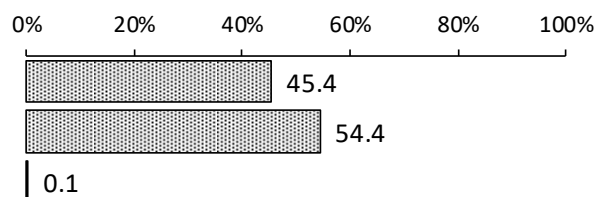
居住地区		集約後の居住地域
大和田地区	→	大和田地域
ゆりのき台地区		
大和田新田(A)地区		
大和田新田(B)地区	→	高津・緑が丘地域
高津・緑が丘地区		
高津団地地区		
八千代台東南地区	→	八千代台地域
八千代台西北地区		
勝田台地区	→	勝田台地域
村上地区	→	村上地域
村上団地地区		
阿蘇地区	→	阿蘇地域
米本団地地区		
睦地区	→	睦地域

Ⅱ 調査回答者の属性

Ⅱ. 調査回答者の属性

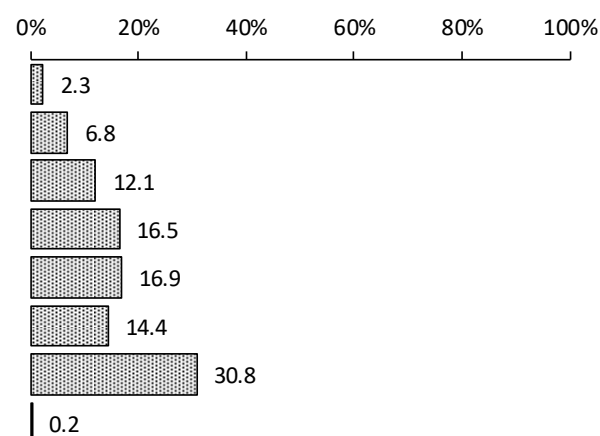
1 性別

項目名	n	構成比 (%)
男	717	45.4
女	859	54.4
無回答	2	0.1
全体	1,578	100.0



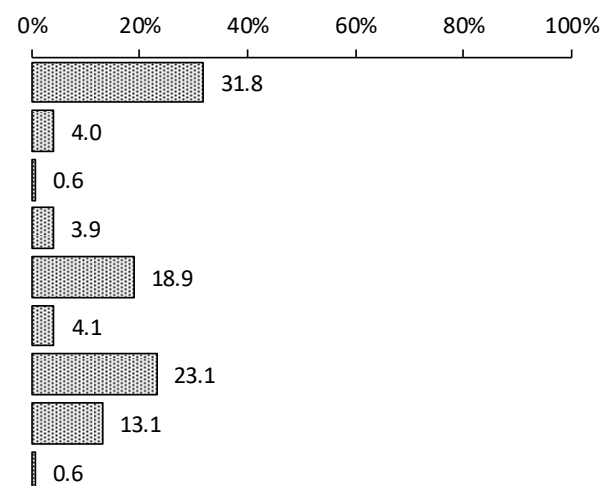
2 年齢別

項目名	n	構成比 (%)
18～19歳	36	2.3
20～29歳	108	6.8
30～39歳	191	12.1
40～49歳	260	16.5
50～59歳	267	16.9
60～69歳	227	14.4
70歳以上	486	30.8
無回答	3	0.2
全体	1,578	100.0



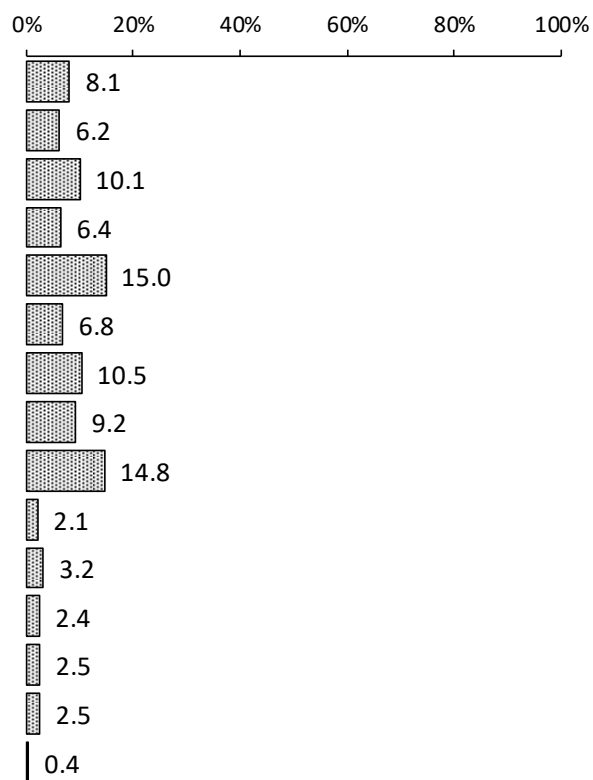
3 職業別

項目名	n	構成比 (%)
会社員	502	31.8
自営業	63	4.0
農業	10	0.6
公務員	61	3.9
専業主婦・主夫	298	18.9
学生	65	4.1
無職	364	23.1
その他	206	13.1
無回答	9	0.6
全体	1,578	100.0



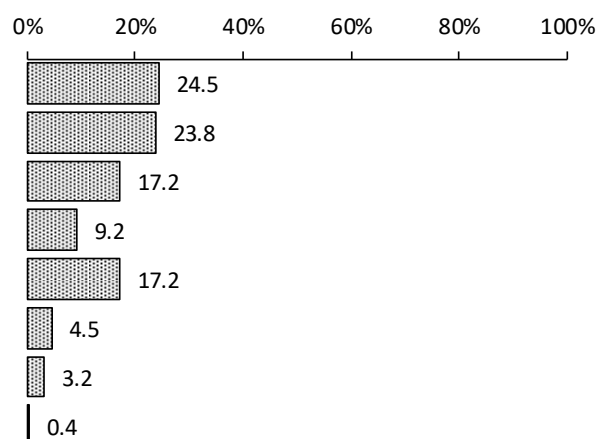
4 居住地区別

項目名	n	構成比 (%)
大和田地区	128	8.1
ゆりのき台地区	98	6.2
大和田新田 (A) 地区	160	10.1
大和田新田 (B) 地区	101	6.4
高津・緑が丘地区	236	15.0
八千代台東南地区	107	6.8
八千代台西北地区	165	10.5
勝田台地区	145	9.2
村上地区	233	14.8
阿蘇地区	33	2.1
睦地区	50	3.2
米本団地地区	38	2.4
高津団地地区	39	2.5
村上団地地区	39	2.5
無回答	6	0.4
全体	1,578	100.0



【7地域】

項目名	n	構成比 (%)
大和田地域	386	24.5
高津・緑が丘地域	376	23.8
八千代台地域	272	17.2
勝田台地域	145	9.2
村上地域	272	17.2
阿蘇地域	71	4.5
睦地域	50	3.2
無回答	6	0.4
全体	1,578	100.0



Ⅲ 調査結果の分析

Ⅲ. 調査結果の分析

1. 調査結果の概要

市民満足度は、問5～問27の23の設問で、設問に対する感じ方や同意の程度を3～5段階から選択する形で尋ねている。各設問の選択肢について「肯定的回答」と「否定的回答」を以下のよ

うに区分した。

設問	選択肢				
	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	
(1) 自分は健康だと感じていますか。【問5】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	
(2) 定期的に健康診断・健康診査や人間ドックを受けていますか。【問6】	定期的に 受けている	不定期だが 受けている		受けていない	
(3) 地域医療体制が整っていると感じますか。【問7】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(4) 子育てしやすいまちと感じていますか。【問8】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(5) 高齢者福祉サービスが充実していると感じますか。【問9】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(6) 生涯学習情報が得られやすいと感じますか。【問10】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(7) まちにごみがなくきれいだと感じますか。【問11】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(8) 消費生活センターが身近な消費生活相談窓口であることを知っていますか。【問12】	知っている			知らない	
(9) 鉄道が利用しやすいと感じますか。【問13】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(10) 市内のバスが利用しやすいと感じますか。【問14】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(11) 市内・市外間の移動がしやすいと感じますか。【問15】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(12) 交通弱者にやさしい交通環境と感じますか。【問16】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(13) 緑豊かなまちと感じますか。【問17】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(14) 地域の特性を活かした土地利用が図られていると感じますか。【問18】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(15) 道路環境が整っていると感じますか。【問19】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(16) 国際交流・協力に関する活動を行ってみたい、参加してみたいと思いますか。【問20】	思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない	わからない
(17) 公共施設のサービス、設備や管理・運営を満足と感じていますか。【問21】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(18) 市民が知りたい行政情報が十分に提供されていると感じますか。【問22】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(19) 市政に対する意見や要望を伝える機会と手段が整えられていると感じますか。【問23】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(20) 性別にとらわれず多様な生き方・働き方を選択できると感じますか。【問24】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(21) 新川周辺が活性化していると感じますか。【問25】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない
(22) 今後も八千代市に住み続けたいと考えていますか。【問26】	考えている	どちらかという 考えている	どちらかという 考えていない	考えていない	わからない
(23) 行政が自らの責任と判断に基づき行政経営が行われていると感じますか。【問27】	感じる	どちらかという 感じる	どちらかという 感じない	感じない	わからない

肯定的回答	否定的回答
-------	-------

(1) 順位比較

「肯定的な回答」と「否定的な回答」の、それぞれの上位 10 項目は次のようになっている。

■肯定的な回答の上位 10 項目

- 1 位 84.3% (2) 定期的に健康診断・健康診査や人間ドックを受けていますか。【問 6】
- 2 位 79.2% (13) 緑豊かなまちと感じますか。【問 17】
- 3 位 77.8% (1) 自分は健康だと感じていますか。【問 5】
- 4 位 72.4% (22) 今後も八千代市に住み続けたいと考えていますか。【問 26】
- 5 位 70.8% (7) まちにごみがなくきれいだと感じますか。【問 11】
- 6 位 65.6% (9) 鉄道が利用しやすいと感じますか。【問 13】
- 7 位 57.8% (3) 地域医療体制が整っていると感じますか。【問 7】
- 8 位 53.5% (11) 市内・市外間の移動がしやすいと感じますか。【問 15】
- 9 位 44.4% (8) 消費生活センターが身近な消費生活相談窓口であることを知っていますか。【問 12】
- 10 位 43.9% (4) 子育てしやすいまちと感じていますか。【問 8】

上記 10 項目のうち、1 位の「健康診断・健康診査や人間ドック」、3 位の「健康」は保健、7 位の「地域医療体制」は医療、2 位の「緑豊か」は公園・緑地、5 位の「ごみがなくきれい」は生活環境についてであり、健康への関心が高く、緑の豊かさやまちのきれいさを評価している市民が多いことを示している。

また、7 割を超える市民が八千代市に住み続けたいと考えていることが今回の調査から分かった。

■否定的な回答の上位 10 項目

- 1 位 52.2% (8) 消費生活センターが身近な消費生活相談窓口であることを知っていますか。【問 12】
- 2 位 46.0% (15) 道路環境が整っていると感じますか。【問 19】
- 3 位 42.3% (12) 交通弱者にやさしい交通環境と感じますか。【問 16】
- 4 位 41.4% (16) 国際交流・協力に関する活動を行ってみたい、参加してみたいと思いますか。【問 20】
- 5 位 31.5% (11) 市内・市外間の移動がしやすいと感じますか。【問 15】
- 5 位 31.5% (19) 市政に対する意見や要望を伝える機会と手段が整えられていると感じますか。【問 23】
- 7 位 30.6% (21) 新川周辺が活性化していると感じますか。【問 25】
- 8 位 29.4% (10) 市内のバスが利用しやすいと感じますか。【問 14】
- 9 位 28.9% (18) 市民が知りたい行政情報が十分に提供されていると感じますか。【問 22】
- 10 位 28.7% (9) 鉄道が利用しやすいと感じますか。【問 13】

上記 10 項目のうち、1 位の「消費生活センター」は消費生活についてであり、肯定的な回答の上位 10 項目に含まれてはいるものの、半数以上の市民が消費生活の相談窓口を知らないことを示

している。

また、2位の「道路環境が整っている」は道路環境、3位の「やさしい交通環境」、5位の「市内・市外間の移動」、8位の「バスが利用しやすい」、10位の「鉄道が利用しやすい」は総合交通についてであり、道路環境の整備や交通手段の現況を不満と感じている市民が多いことを示している。

このほか、5位の「市政に対する意見や要望を伝える機会と手段が整えられている」、9位の「市民が知りたい行政情報が十分に提供されている」は計画の推進のために求められていることを示している。

(2) 点数比較

「肯定的な回答」を1点、「否定的な回答」及び「わからない」「無回答」を0点として、総得点(23点満点)を出した。

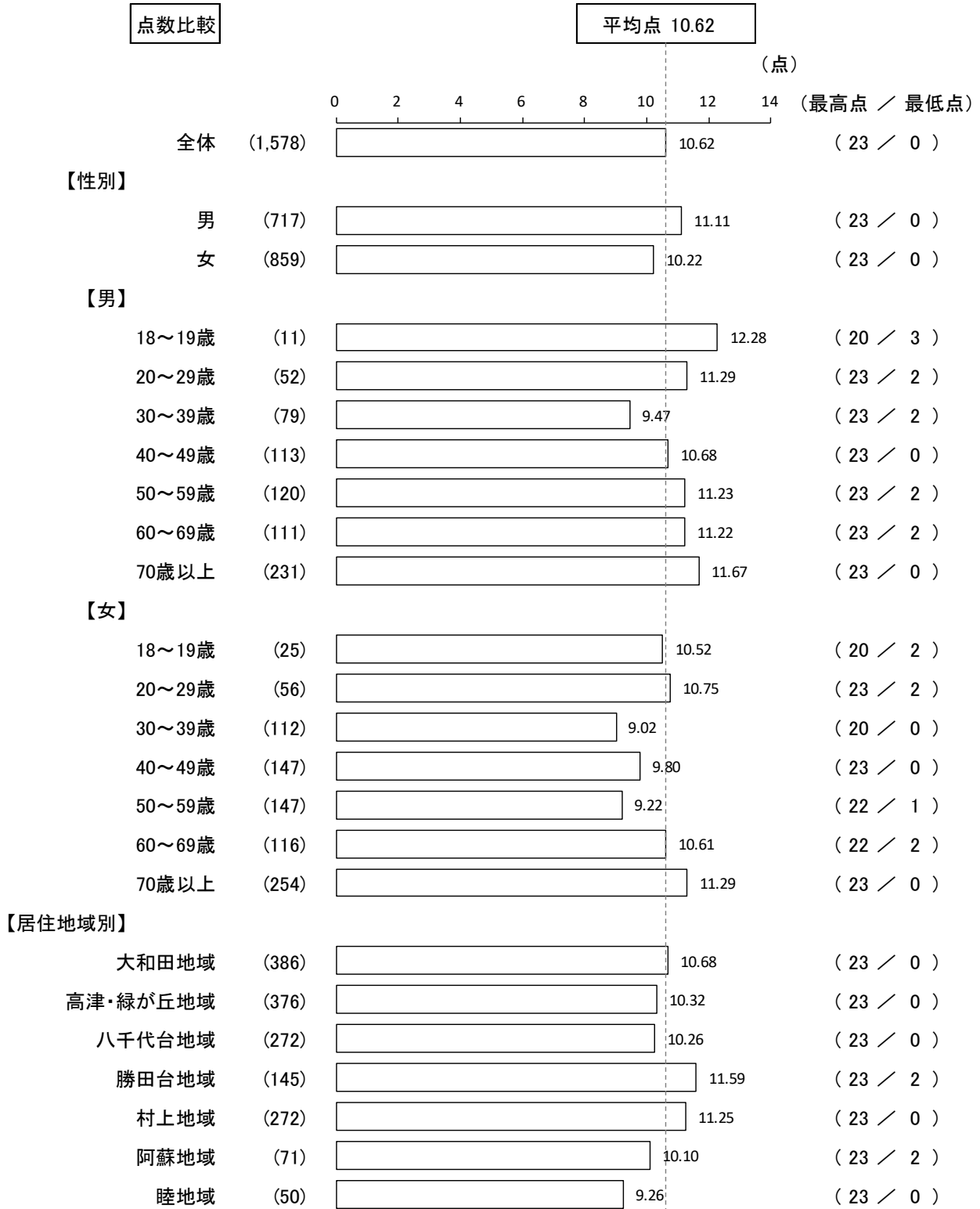
これによると、平均点は10.62点となり、半分に満たなかった。また、最高点は23点、最低点は0点であり、属性別にみると次のようになっている。

性別では、男性11.11点、女性10.22点となっている。

性・年齢別では、男性では30～39歳で9.47点と最も低くなっており、それ以外の年代については平均点を超えている。回答者数は少ないものの18～19歳が12.28点で最も高くなっており、次いで70歳以上が11.67点と高くなっている。女性では70歳以上が11.29点と最も高く、次いで20～29歳で10.75点と平均点を超えている。30～39歳で9.02点、40～49歳で9.80点、50～59歳で9.22点となっており、他の年代に比べて低くなっている。

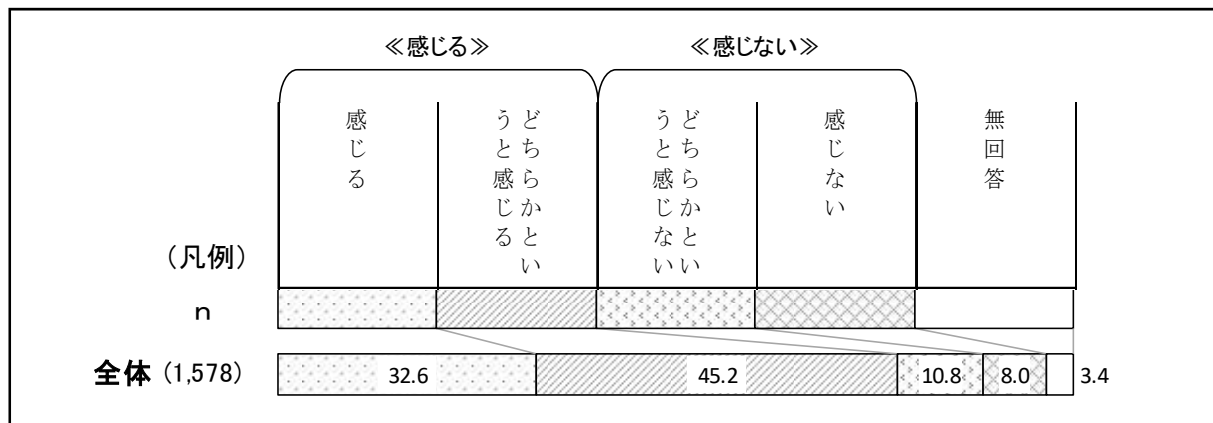
居住地域別では、勝田台地域が11.59点で最も高くなっており、次いで村上地域が11.25点、大和田地域が10.68点となっており平均点を超えている。一方、最も点数が低いのは睦地域の9.26点である。

■性別／性・年齢別／居住地域別



2. 設問別調査結果

(1) 自分は健康だと感じていますか。【問5】



自分が健康だと感じるかについては、「感じる」(32.6%)と「どちらかというと感じる」(45.2%)を合わせた《感じる 計》(77.8%)は約8割となっている。一方、「感じない」(8.0%)と「どちらかというと感じない」(10.8%)を合わせた《感じない 計》(18.8%)は約2割となっている。

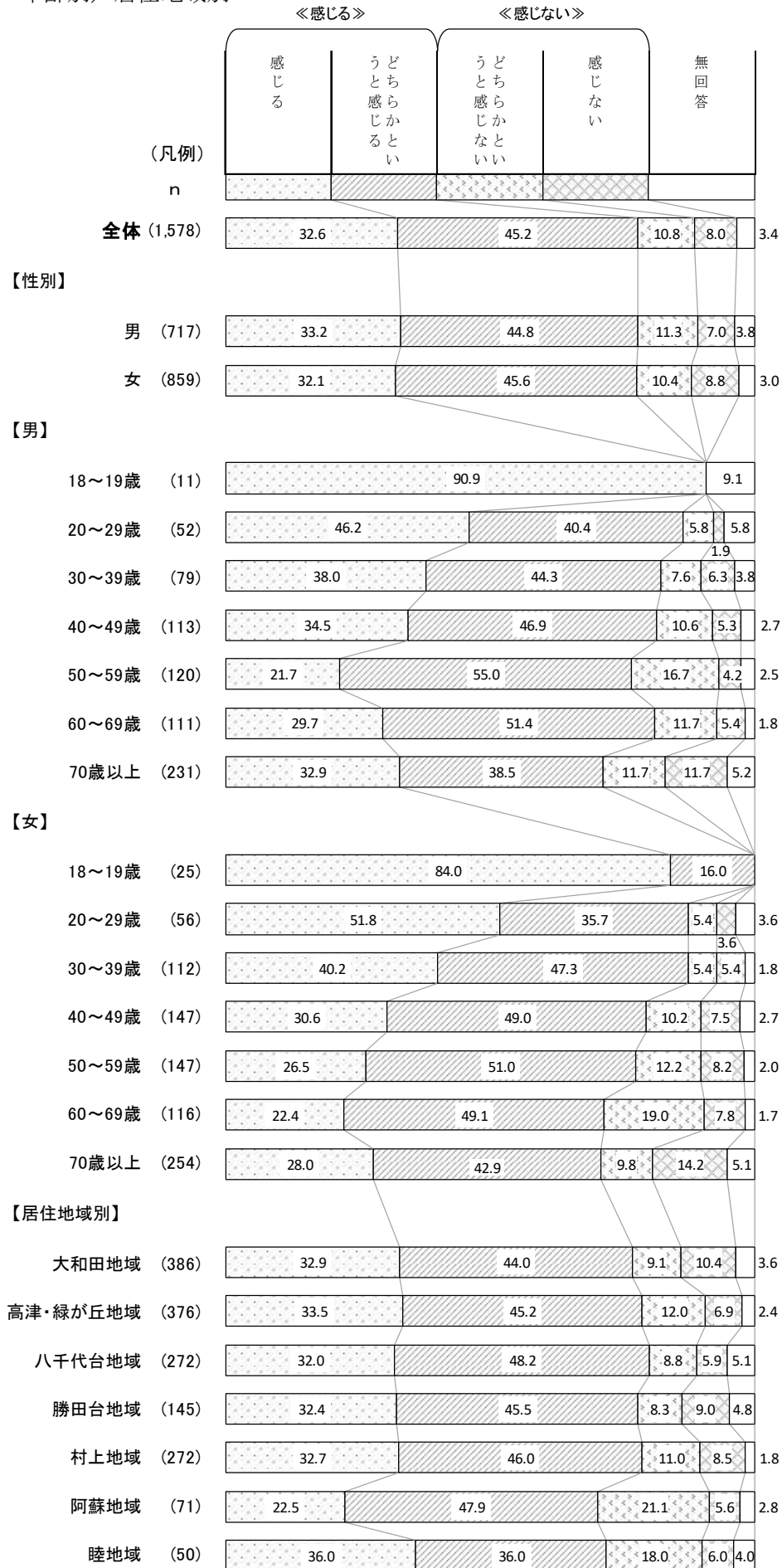
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(78.0%)と女性(77.7%)でどちらも約8割となっている。

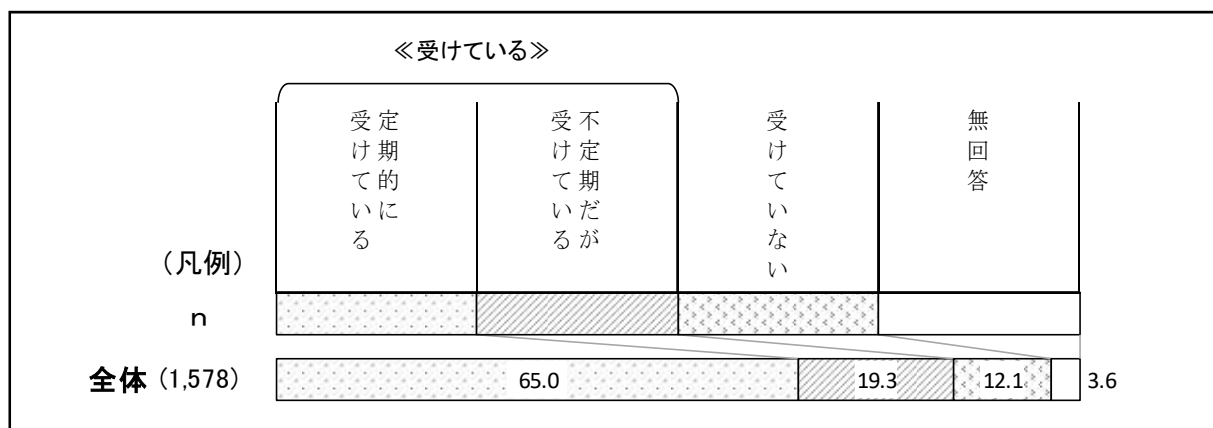
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では回答者数が少ないものの18～19歳(90.9%)で9割と最も高くなっており、次いで20～29歳(86.6%)で8割台半ばと高くなっている。女性では回答者数が少ないものの18～19歳(100.0%)で10割と最も高くなっており、次いで20～29歳(87.5%)と30～39歳(87.5%)で約9割と高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では70歳以上(23.4%)で2割台半ばと最も高くなっている。女性では60～69歳(26.8%)で2割台半ばと最も高くなっており、次いで70歳以上(24.0%)でも2割台半ばと高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、八千代台地域(80.2%)が8割と最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、阿蘇地域(26.7%)が2割台半ばで最も高くなっており、次いで睦地域(24.0%)でも2割台半ばと高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(2) 定期的に健康診断・健康診査や人間ドックを受けていますか。【問6】



定期的に健康診断・健康審査や人間ドックを受けているかについては、「定期的に受けている」(65.0%)と「不定期だが受けている」(19.3%)を合わせた《受けている 計》(84.3%)は8割台半ばとなっている。一方、「受けていない」(12.1%)は1割を超えている。

【性別／性・年齢別／居住地域別】

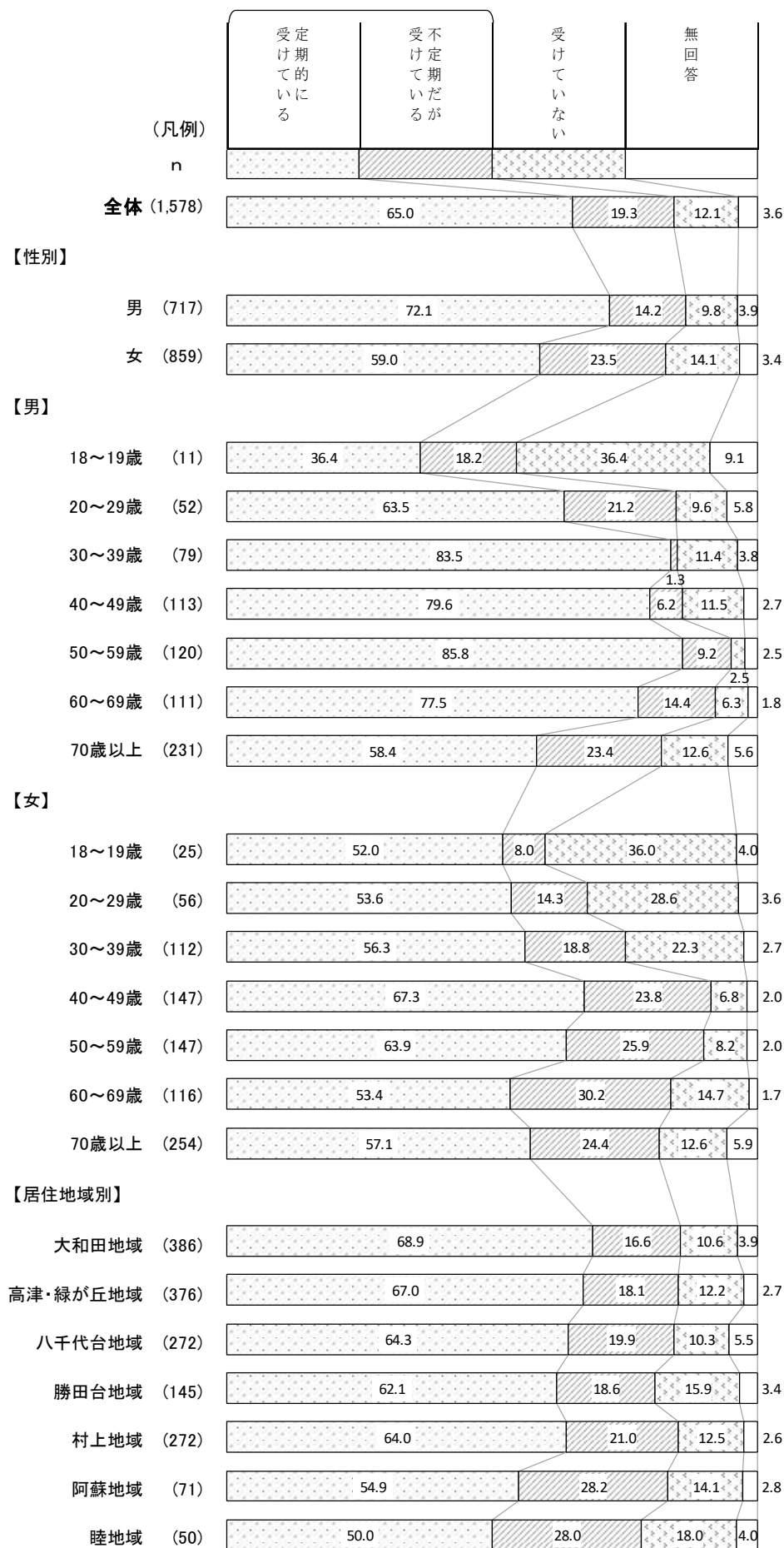
性別では，《受けている 計》の割合は、男性(86.3%)が8割台半ばとなっており、女性(82.5%)が8割を超えている。

性・年齢別では，《受けている 計》の割合は、男性では50～59歳(95.0%)で9割台半ばと最も高くなっており、女性では40～49歳(91.1%)で9割を超えて最も高くなっている。一方、「受けていない」の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(36.4%)が3割台半ばと最も高くなっており、次いで70歳以上(12.6%)、40～49歳(11.5%)、30～39歳(11.4%)が1割を超えて高くなっている。女性では、回答者数は少ないものの18～19歳(36.0%)が3割台半ばと最も高くなっており、次いで20～29歳(28.6%)が約3割と高くなっている。

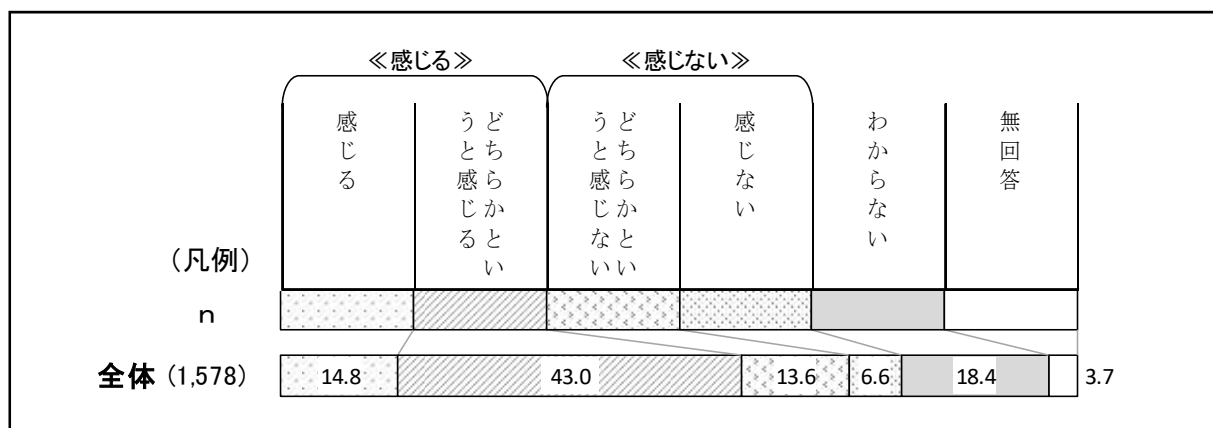
居住地域別では，《受けている 計》の割合は、大和田地域(85.5%)で8割台半ばと最も高くなっており、次いで高津・緑が丘地域(85.1%)、村上地域(85.0%)、八千代台地域(84.2%)、阿蘇地域(83.1%)でも8割台半ばと高くなっている。一方、「受けていない」の割合は、睦地域(18.0%)で約2割と最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別

《受けている》



(3) 地域医療体制が整っていると感じますか。【問7】



地域医療体制が整っていると感じるかについては、「感じる」(14.8%)と「どちらかというと感じる」(43.0%)を合わせた《感じる 計》(57.8%)は約6割となっている。一方、「感じない」(6.6%)と「どちらかというと感じない」(13.6%)を合わせた《感じない 計》(20.2%)は2割となっている。

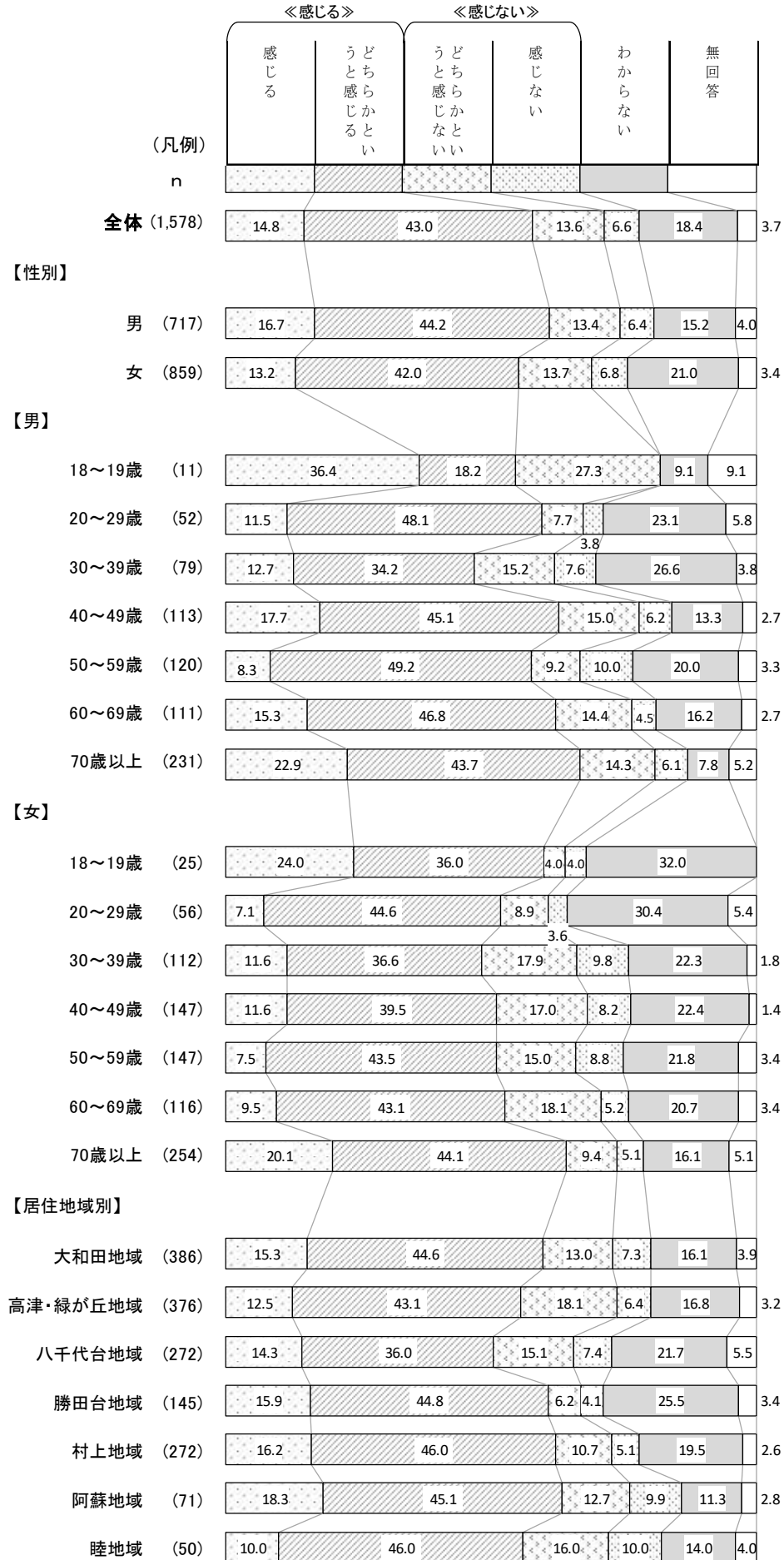
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(60.9%)が6割となっており、女性(55.2%)が5割台半ばとなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(19.8%)が約2割となっており、女性(20.5%)が2割となっている。

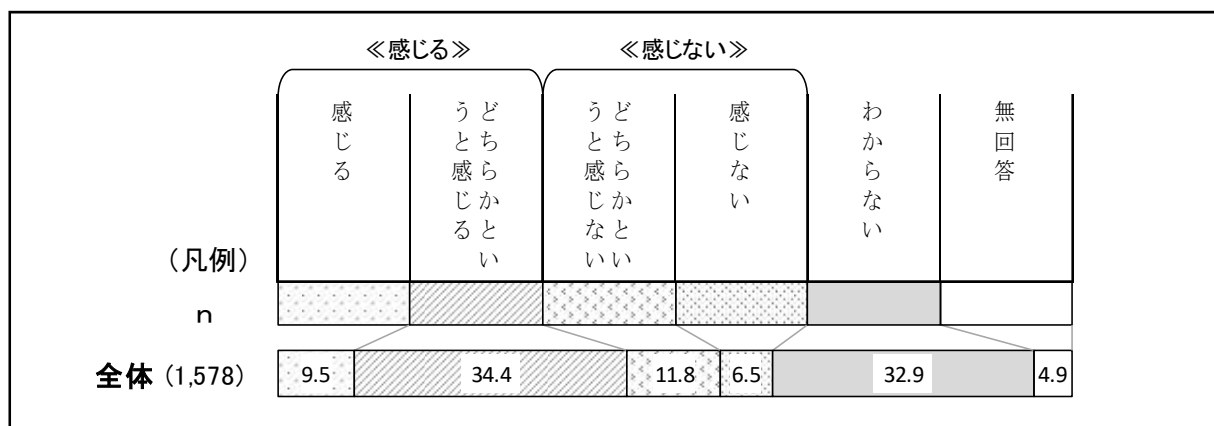
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では70歳以上(66.6%)で6割台半ばと最も高くなっており、女性でも70歳以上(64.2%)で6割台半ばと最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(27.3%)が約3割と高くなっており、次いで30～39歳(22.8%)、40～49歳(21.2%)で2割を超えて高くなっている。女性では30～39歳(27.7%)が約3割と最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、阿蘇地域(63.4%)が6割台半ばと最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は陸地域(26.0%)が2割台半ばと最も高くなっており、次いで高津・緑が丘地域(24.5%)でも2割台半ばと高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(4) 子育てしやすいまちと感じていますか。【問8】



子育てしやすいまちと感じるかについては、「感じる」(9.5%)と「どちらかというと感じる」(34.4%)を合わせた《感じる 計》(43.9%)は4割台半ばとなっている。一方、「感じない」(6.5%)と「どちらかというと感じない」(11.8%)を合わせた《感じない 計》(18.3%)は約2割となっている。

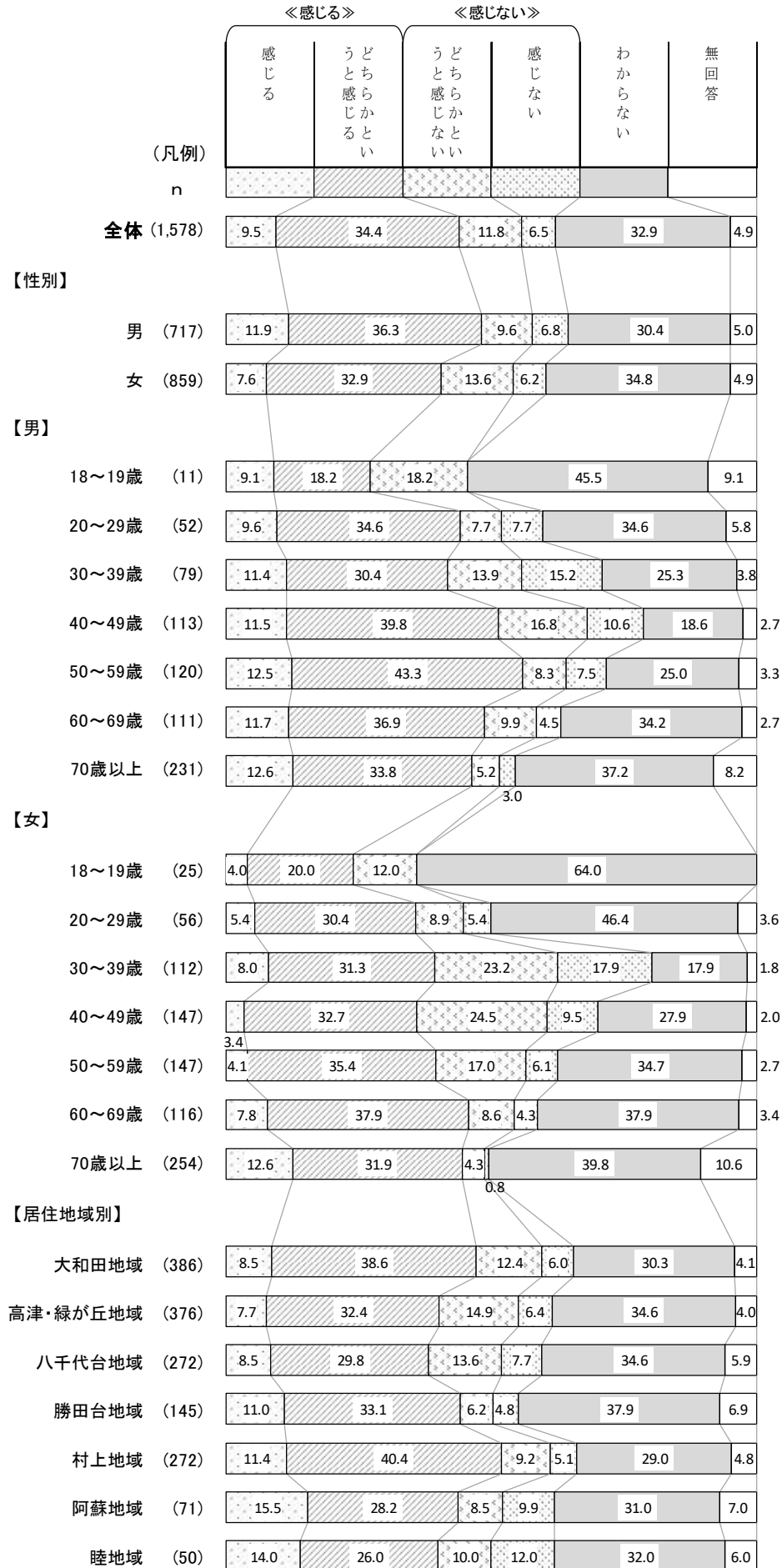
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(48.2%)が約5割となっており、女性(40.5%)が4割となっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(16.4%)が1割台半ばとなっており、女性(19.8%)が約2割となっている。

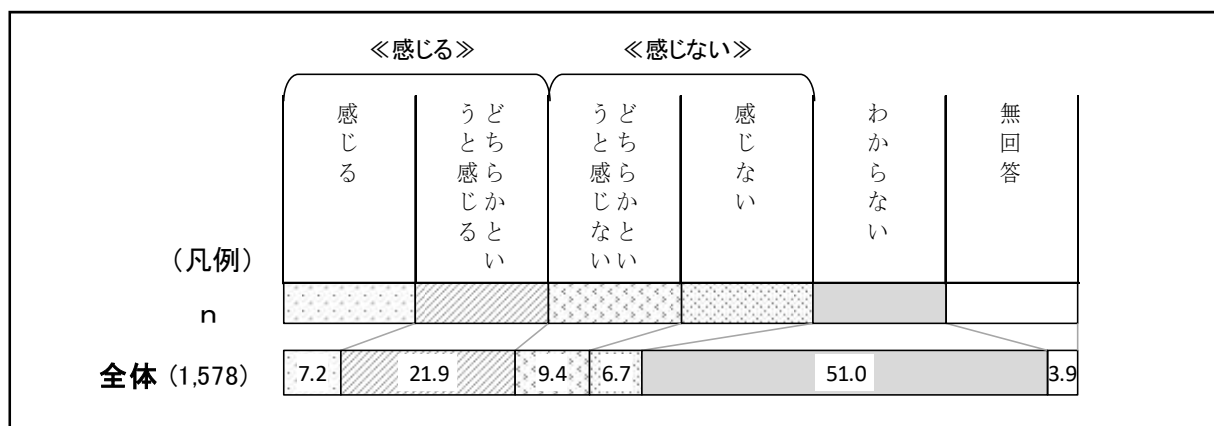
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では50～59歳(55.8%)で5割台半ばと最も高くなっている。女性では60～69歳(45.7%)で4割台半ばと最も高くなっており、次いで70歳以上(44.5%)でも4割台半ばと高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では30～39歳(29.1%)で約3割と最も高くなっており、次いで40～49歳(27.4%)でも約3割と高くなっている。女性では30～39歳(41.1%)で4割を超えて最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、村上地域(51.8%)が5割を超えて最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、陸地域(22.0%)で2割を超えて最も高くなっており、次いで高津・緑が丘地域(21.3%)と八千代台地域(21.3%)でも2割を超えて高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(5) 高齢者福祉サービスが充実していると感じますか。【問9】



高齢者福祉サービスが充実していると感じるかについては、「感じる」(7.2%)と「どちらかというと感じる」(21.9%)を合わせた《感じる 計》(29.1%)は約3割となっている。一方、「感じない」(6.7%)と「どちらかというと感じない」(9.4%)を合わせた《感じない 計》(16.1%)は1割台半ばとなっている。

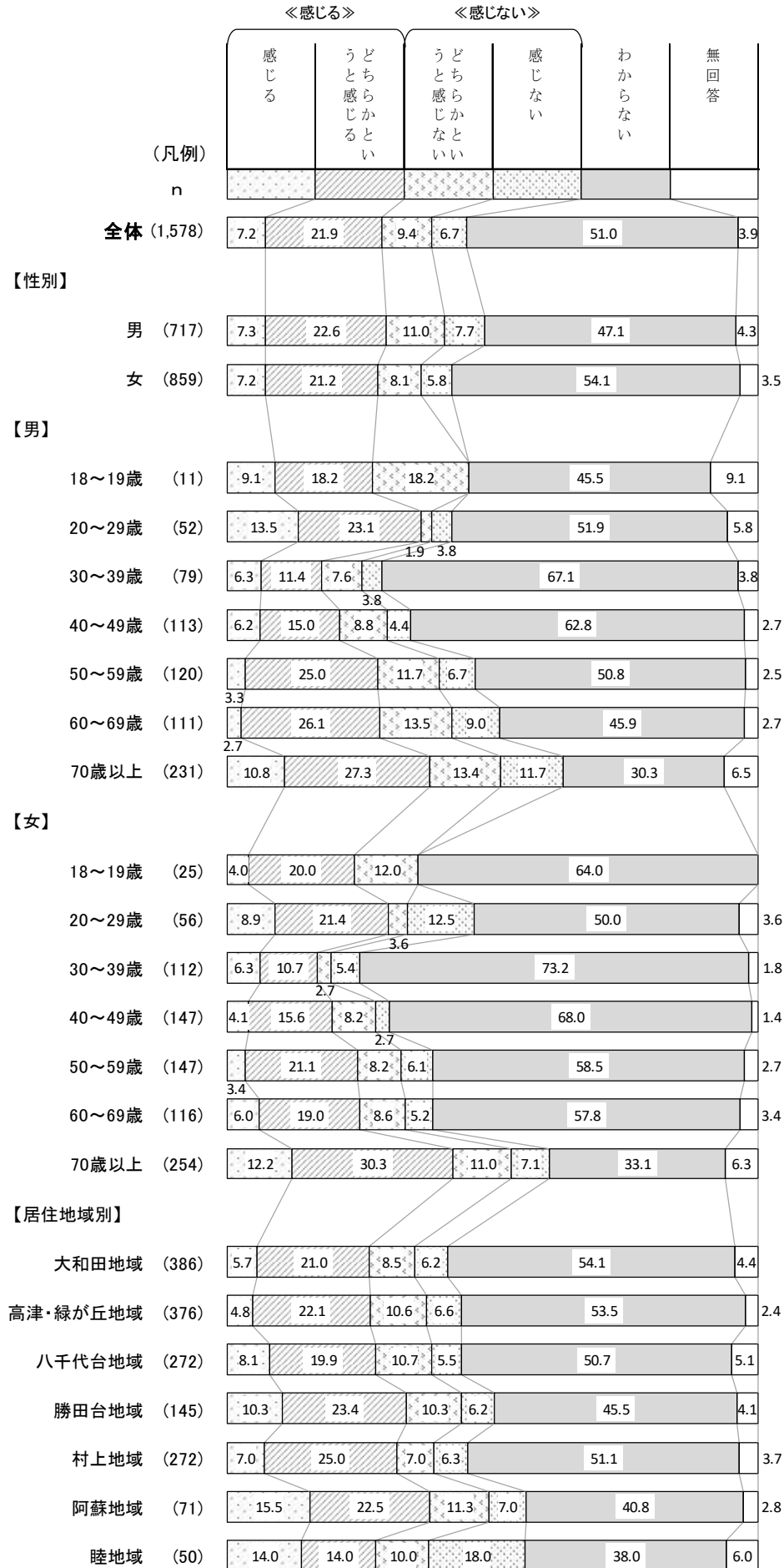
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(29.9%)と女性(28.4%)でどちらも約3割となっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(18.7%)が約2割となっており、女性(13.9%)が1割台半ばとなっている。

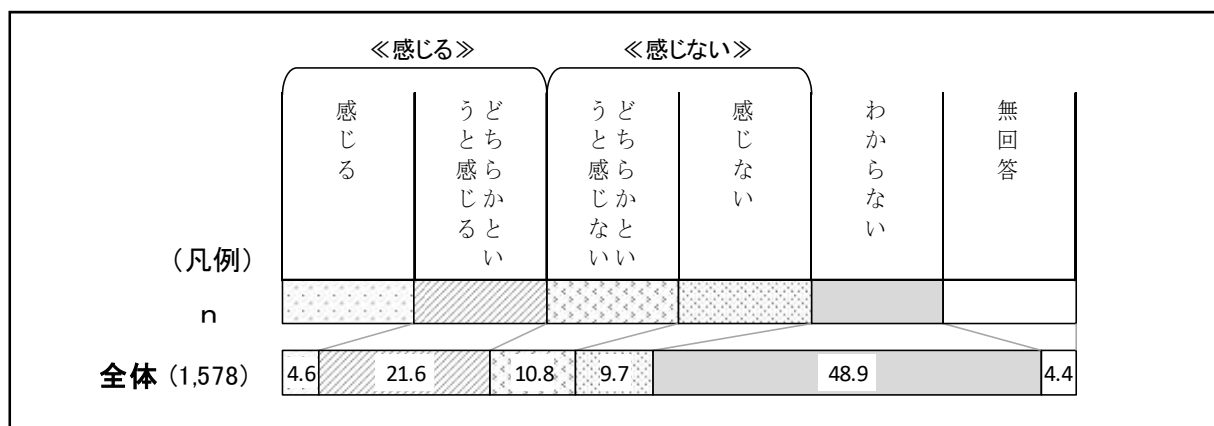
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は男性では70歳以上(38.1%)が約4割と最も高くなっている。女性でも70歳以上(42.5%)が4割を超えて最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では70歳以上(25.1%)で2割台半ばと最も高くなっており、女性でも70歳以上(18.1%)が約2割と最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、阿蘇地域(38.0%)で約4割と最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、睦地域(28.0%)で約3割と最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(6) 生涯学習情報が得られやすいと感じますか。【問 10】



生涯学習情報が得られやすいと感じるかについては、「感じる」(4.6%)と「どちらかというと感じやすい」(21.6%)を合わせた《感じる 計》(26.2%)は2割台半ばとなっている。一方、「感じない」(9.7%)と「どちらかというと感じにくい」(10.8%)を合わせた《感じない 計》(20.5%)は2割となっている。

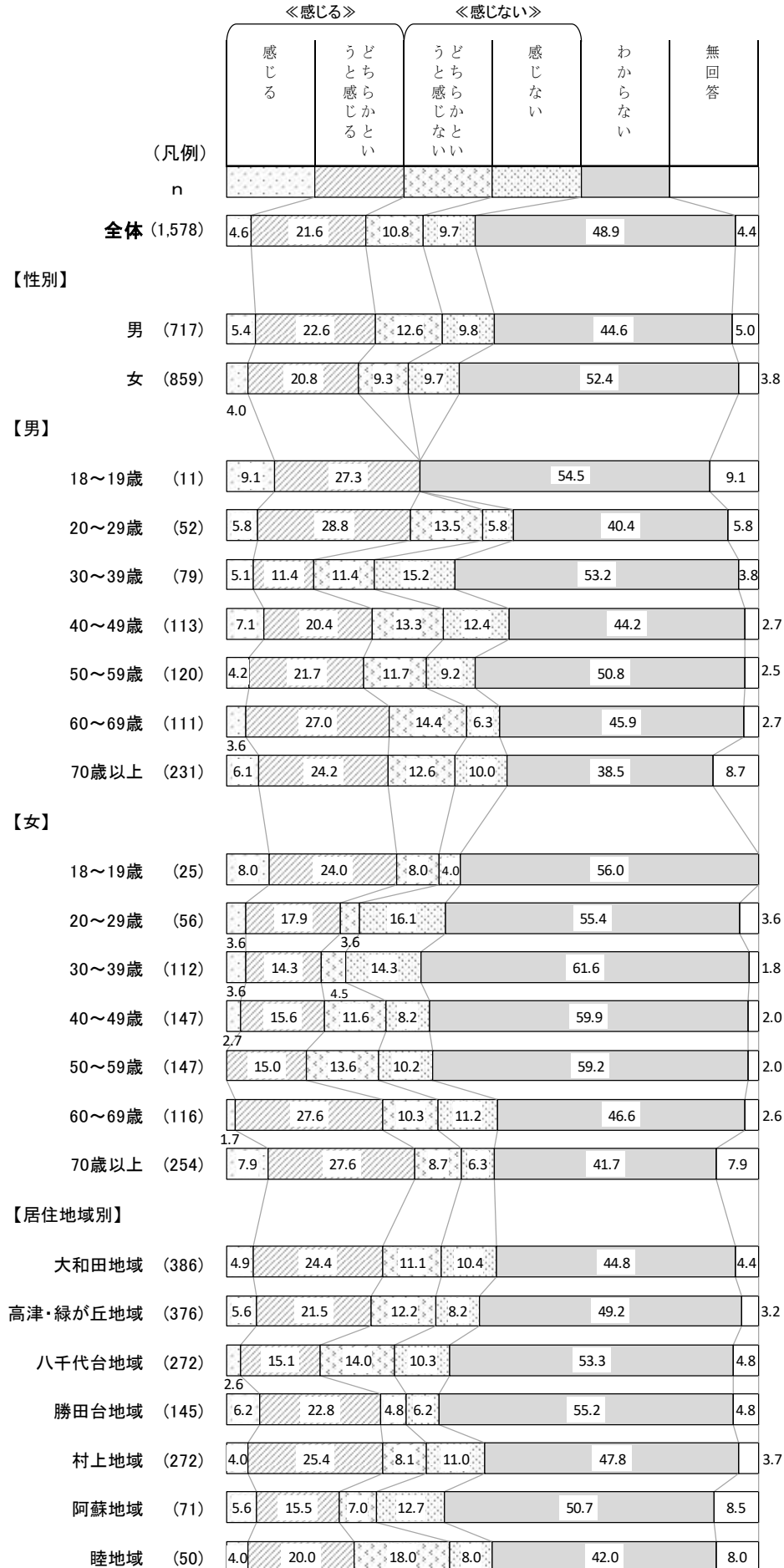
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(28.0%)が約3割となっており、女性(24.8%)が2割台半ばとなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(22.4%)が2割を超えており、女性(19.0%)が約2割となっている。

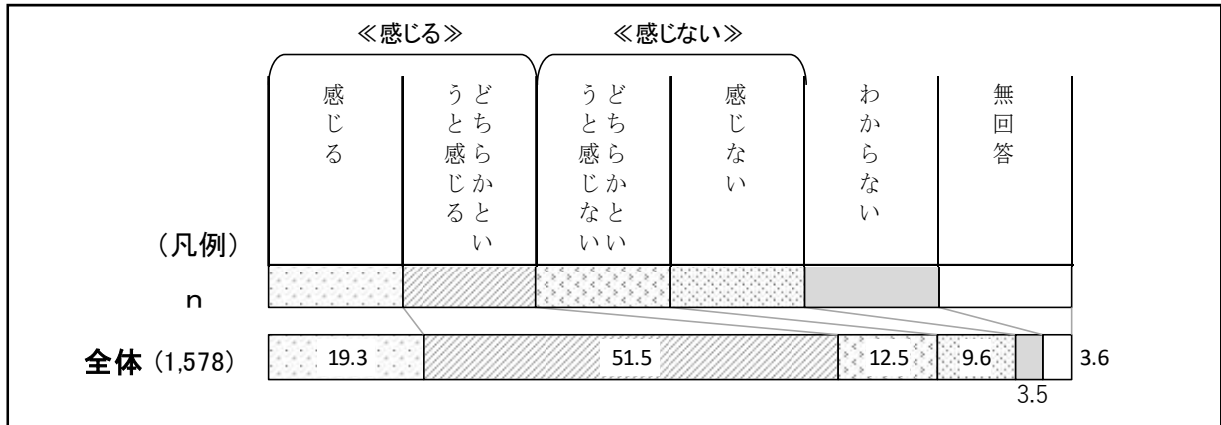
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(36.4%)で3割台半ばと最も高くなっており、次いで20～29歳(34.6%)でも3割台半ばと高くなっている。女性では70歳以上(35.5%)が3割台半ばと最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では30～39歳(26.6%)で2割台半ばと最も高くなっており、次いで40～49歳(25.7%)でも2割台半ばと高くなっている。女性では50～59歳(23.8%)で2割台半ばと最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、村上地域(29.4%)で約3割と最も高くなっており、次いで大和田地域(29.3%)、勝田台地域(29.0%)、高津・緑が丘地域(27.1%)でも約3割と高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、陸地域(26.0%)で2割台半ばと最も高くなっており、次いで八千代台地域(24.3%)でも2割台半ばと高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(7) まちにごみがなくてきれいだと感じますか。【問 11】



まちにごみがなくてきれいだと感じるかについては、「感じる」(19.3%)と「どちらかというと感じる」(51.5%)を合わせた《感じる 計》(70.8%)は7割となっている。一方、「感じない」(9.6%)と「どちらかというと感じない」(12.5%)を合わせた《感じない 計》(22.1%)は2割を超えている。

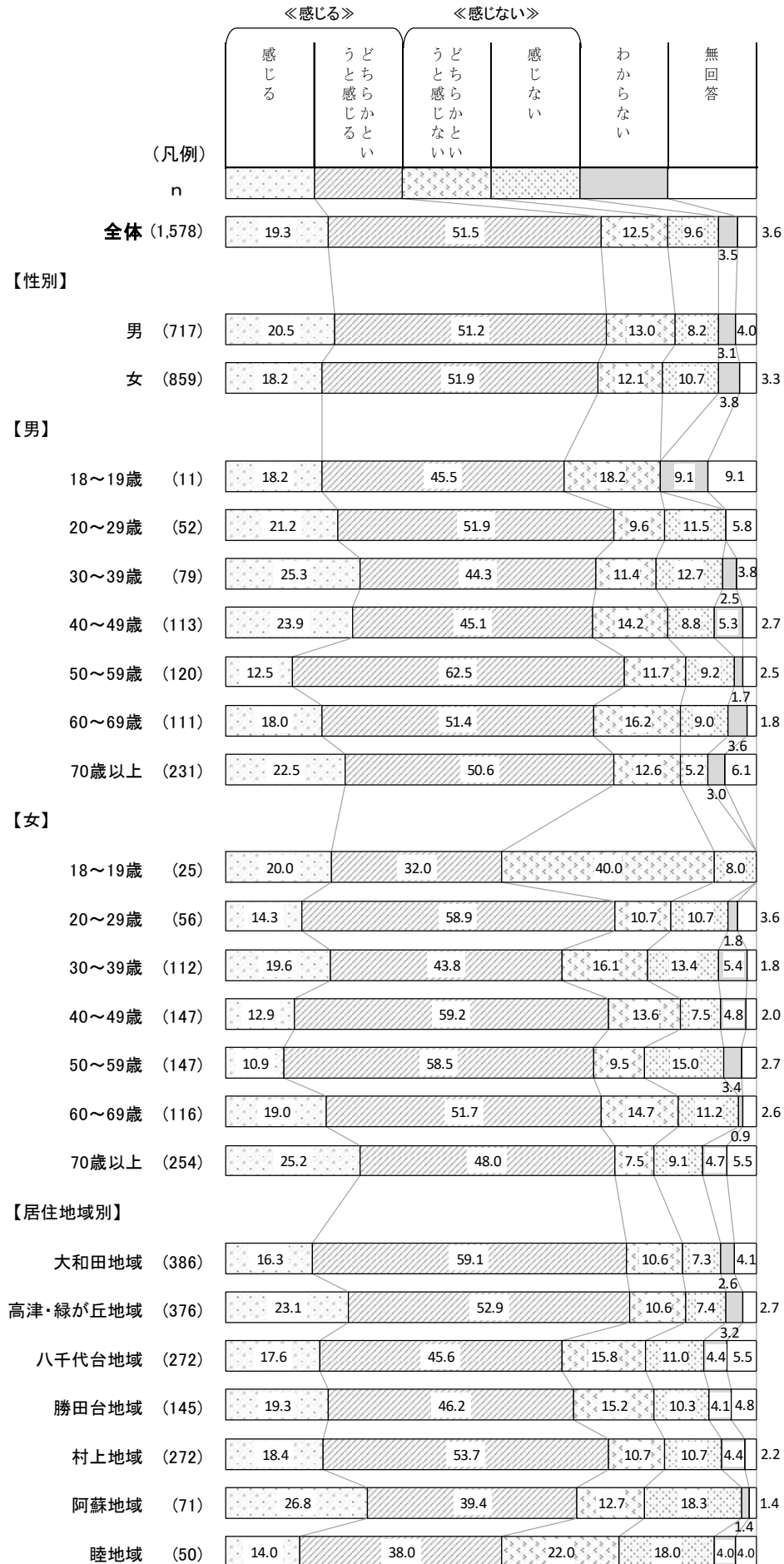
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(71.7%)が7割を超えており、女性(70.1%)7割となっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(21.2%)と女性(22.8%)でどちらも2割を超えている。

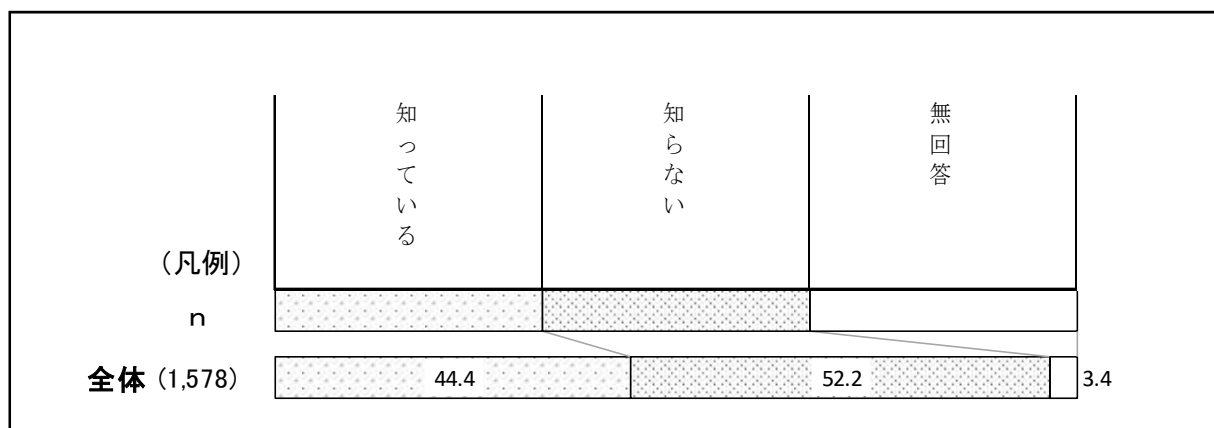
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では50～59歳(75.0%)が7割台半ばと最も高くなっており、次いで20～29歳(73.1%)と70歳以上(73.1%)でも7割台半ばと高くなっている。女性では20～29歳(73.2%)と70歳以上(73.2%)で7割台半ばと最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では60～69歳(25.2%)で2割台半ばと最も高くなっており、次いで30～39歳(24.1%)、40～49歳(23.0%)でも2割台半ばと高くなっている。女性では回答者数は少ないものの18～19歳(48.0%)で約5割と最も高くなっており、次いで30～39歳(29.5%)で約3割と高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、高津・緑が丘地域(76.0%)で7割台半ばと最も高くなっており、次いで大和田地域(75.4%)でも7割台半ばと高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、睦地域(40.0%)が4割と最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(8) 消費生活センターが身近な消費生活相談窓口であることを知っていますか。【問 12】



消費生活センターが身近な消費生活相談窓口であることの認知度については、「知っている」(44.4%)が4割台半ばとなっており、「知らない」(52.2%)が5割を超えている。

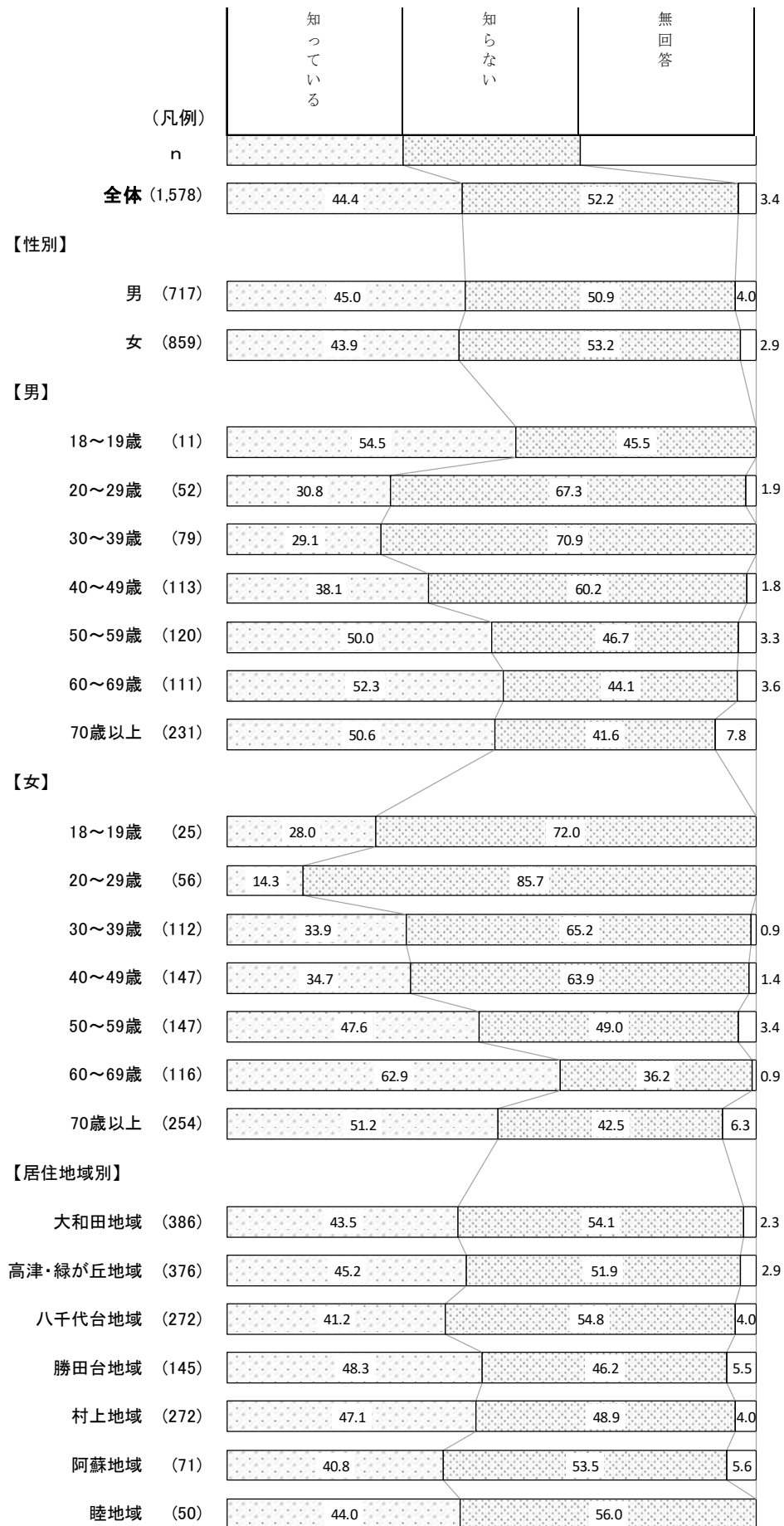
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、「知っている」の割合は男性(45.0%)、女性(43.9%)どちらも4割台半ばとなっている。

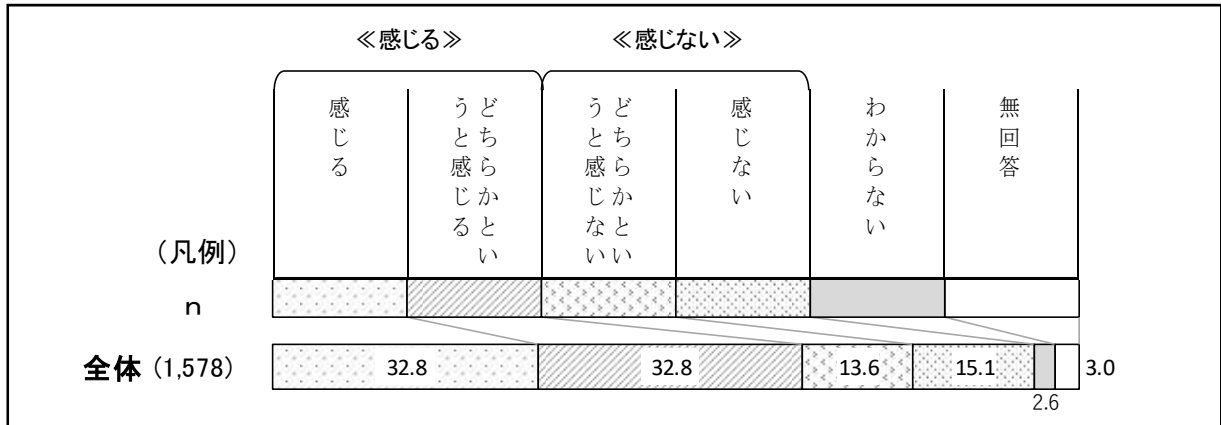
性・年齢別では、「知っている」の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(54.5%)が5割台半ばで最も高くなっており、次いで60～69歳(52.3%)が5割を超えて最も高くなっている。女性では60～69歳(62.9%)が6割を超えて最も高くなっている。一方、「知らない」の割合は、男性では30～39歳(70.9%)で7割と最も高くなっており、女性では20～29歳(85.7%)で8割台半ばと最も高くなっている。

居住地域別では、「知っている」の割合は、勝田台地域(48.3%)で約5割と最も高くなっており、次いで村上地域(47.1%)でも約5割と高くなっている。一方、「知らない」の割合は、睦地域(56.0%)で5割台半ばと最も高くなっており、次いで八千代台地域(54.8%)、大和田地域(54.1%)、阿蘇地域(53.5%)でも5割台半ばと高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(9) 鉄道が利用しやすいと感じますか。【問 13】



鉄道が利用しやすいと感じるかについては、「感じる」(32.8%)と「どちらかというと感じる」(32.8%)を合わせた《感じる 計》(65.6%)は6割台半ばとなっている。一方、「感じない」(15.1%)と「どちらかというと感じない」(13.6%)を合わせた《感じない 計》(28.7%)は約3割となっている。

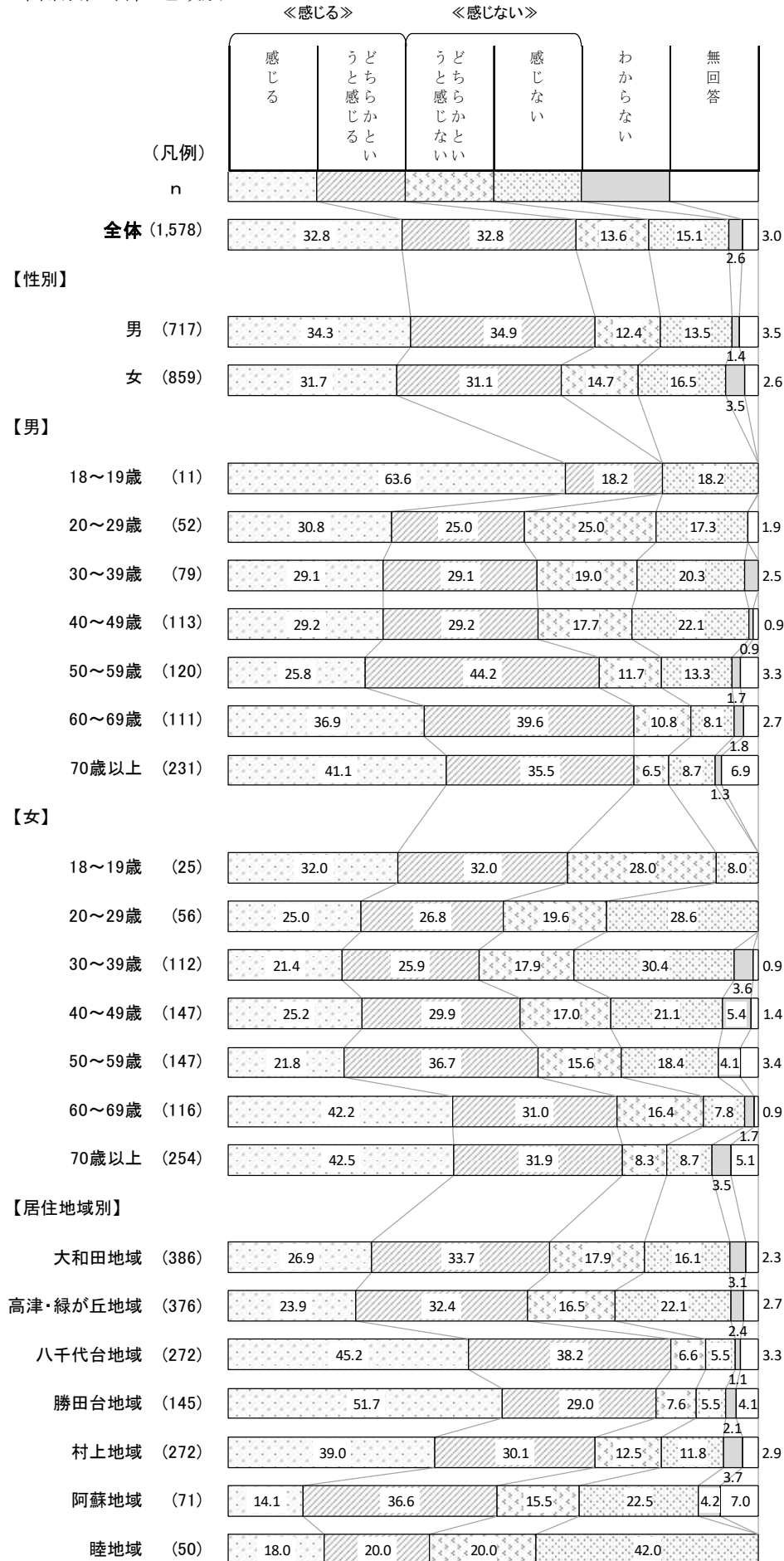
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(69.2%)が約7割となっており、女性(62.8%)が6割を超えている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(25.9%)が2割台半ばとなっており、女性(31.2%)が3割を超えている。

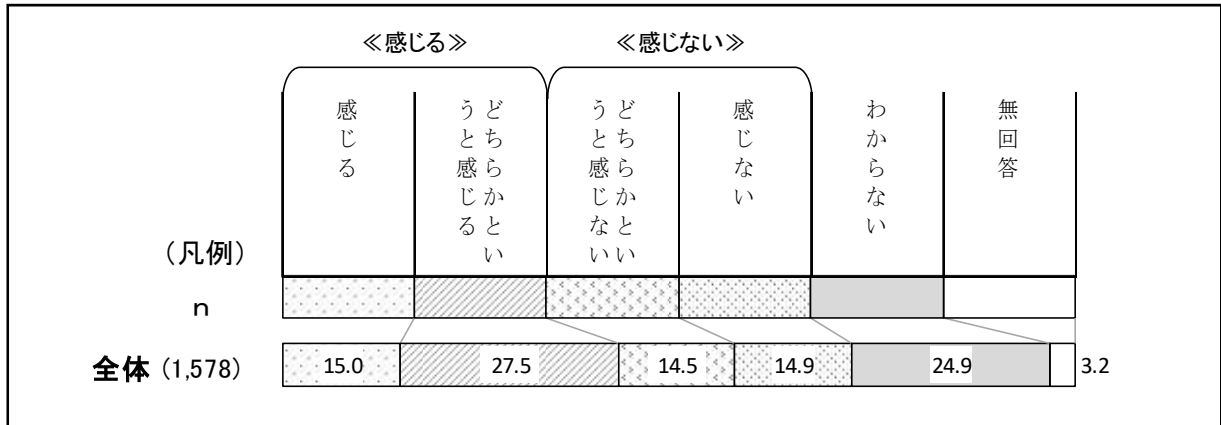
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(81.8%)で8割を超えて最も高くなっており、次いで70歳以上(76.6%)と60～69歳(76.5%)で7割台半ばと高くなっている。女性では70歳以上(74.4%)で7割台半ばと最も高くなっており、次いで60～69歳(73.2%)でも7割台半ばと高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では20～29歳(42.3%)が4割を超えて最も高くなっている。女性では30～39歳(48.3%)で約5割と最も高くなっており、次いで20～29歳(48.2%)でも約5割と高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、八千代台地域(83.4%)で8割台半ばと最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、睦地域(62.0%)で6割を超えて最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(10) 市内のバスが利用しやすいと感じますか。【問 14】



市内のバスが利用しやすいと感じるかについては、「感じる」(15.0%)と「どちらかというと感じる」(27.5%)を合わせた《感じる 計》(42.5%)は4割を超えている。一方、「感じない」(14.9%)と「どちらかというと感じない」(14.5%)を合わせた《感じない 計》(29.4%)は約3割となっている。

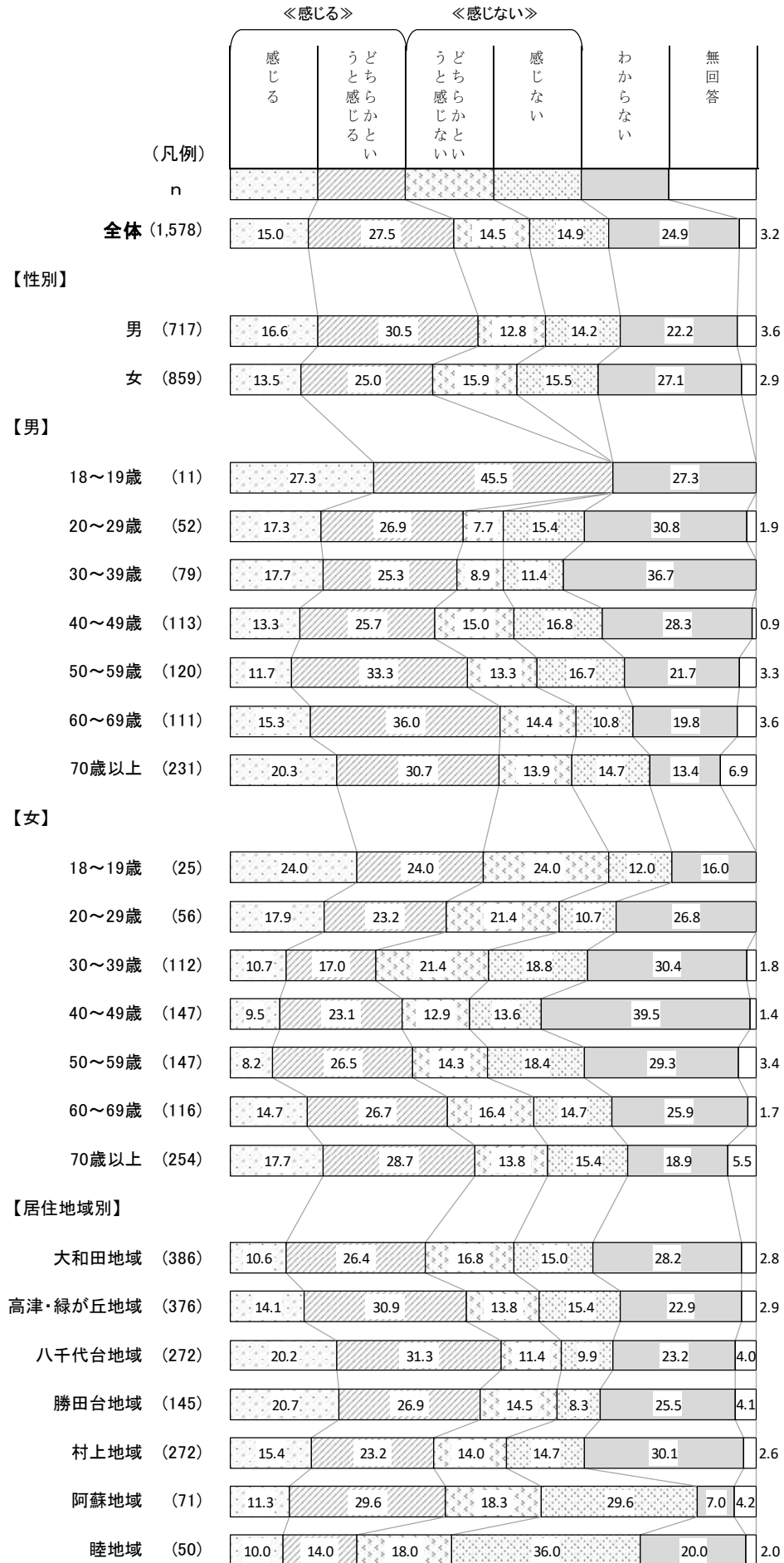
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(47.1%)が約5割となっており、女性(38.5%)が約4割となっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(27.0%)が約3割となっており、女性(31.4%)が3割を超えている。

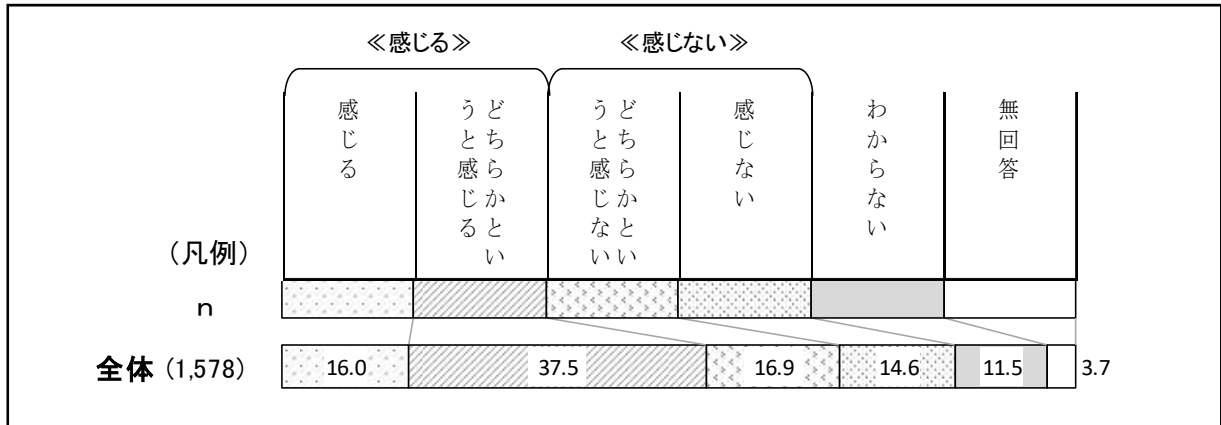
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では回答者数が少ないものの18～19歳(72.8%)で7割を超えて最も高くなっており、次いで60～69歳(51.3%)と70歳以上(51.0%)で5割を超えて高くなっている。女性では回答者数が少ないものの18～19歳(48.0%)で約5割と最も高くなっており、次いで70歳以上(46.4%)が4割台半ばと高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では40～49歳(31.8%)で3割を超えて最も高くなっており、女性では30～39歳(40.2%)で4割と最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、八千代台地域(51.5%)が5割を超えて最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、睦地域(54.0%)で5割台半ばと最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(11) 市内・市外間の移動がしやすいと感じますか。【問 15】



市内・市外間の移動がしやすいと感じるかについては、「感じる」(16.0%)と「どちらかというと感じる」(37.5%)を合わせた《感じる 計》(53.5%)は5割台半ばとなっている。一方、「感じない」(14.6%)と「どちらかというと感じない」(16.9%)を合わせた《感じない 計》(31.5%)は3割を超えている。

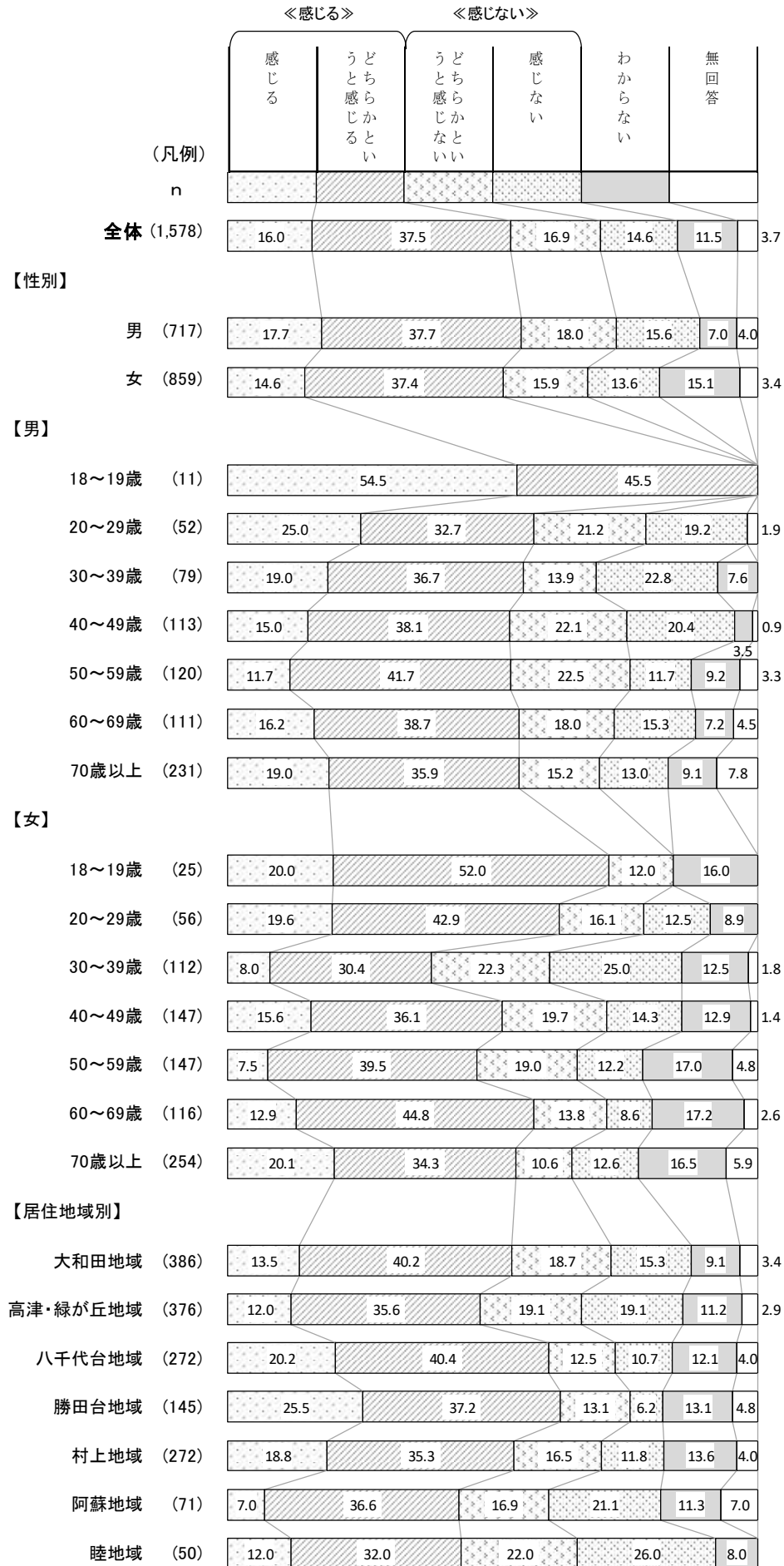
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(55.4%)が5割台半ばとなっており、女性(52.0%)が5割を超えている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(33.6%)が3割台半ばとなっており、女性(29.5%)が約3割となっている。

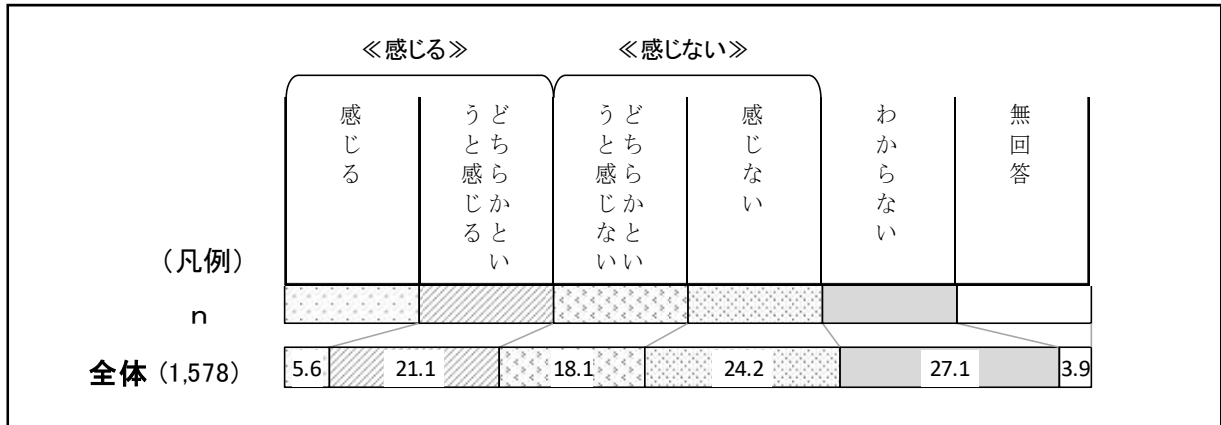
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では回答者数が少ないものの18～19歳(100%)で10割と最も高くなっており、次いで20～29歳(57.7%)で約6割と高くなっている。女性では回答者数が少ないものの18～19歳(72.0%)で7割を超えて最も高くなっており、次いで20～29歳(62.5%)で6割を超えている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では40～49歳(42.5%)で4割を超えて最も高くなっており、女性では30～39歳(47.3%)で約5割と最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、勝田台地域(62.7%)で6割を超えて最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は睦地域(48.0%)で約5割と最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(12) 交通弱者にやさしい交通環境と感じますか。【問 16】



交通弱者にやさしい交通環境と感じるかについては、「感じる」(5.6%)と「どちらかというと感じる」(21.1%)を合わせた《感じる 計》(26.7%)は2割台半ばとなっている。一方、「感じない」(24.2%)と「どちらかというと感じない」(18.1%)を合わせた《感じない 計》(42.3%)は4割を超えている。

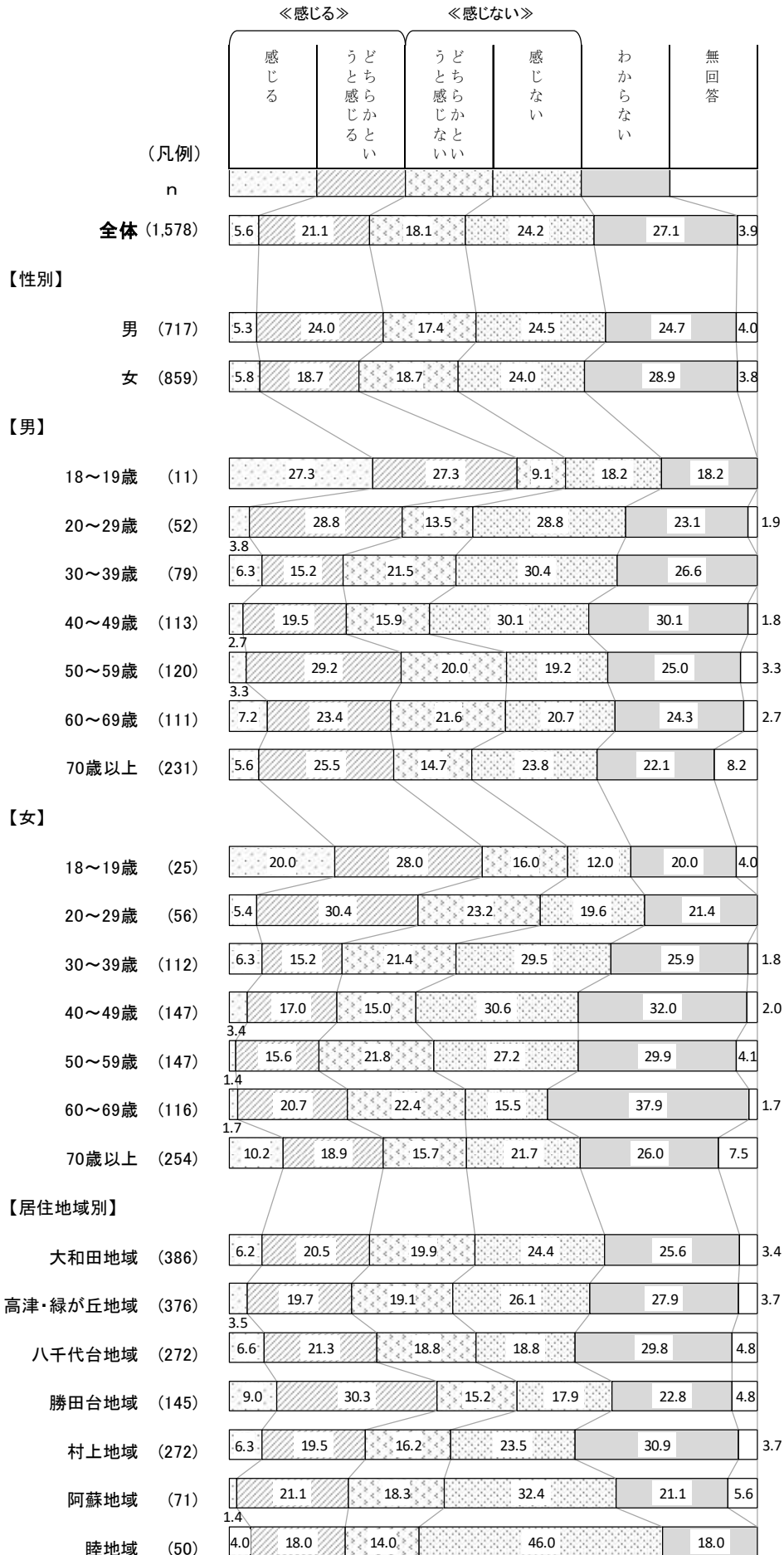
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(29.3%)が約3割となっており、女性(24.5%)が2割台半ばとなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(41.9%)と女性(42.7%)どちらも4割を超えている。

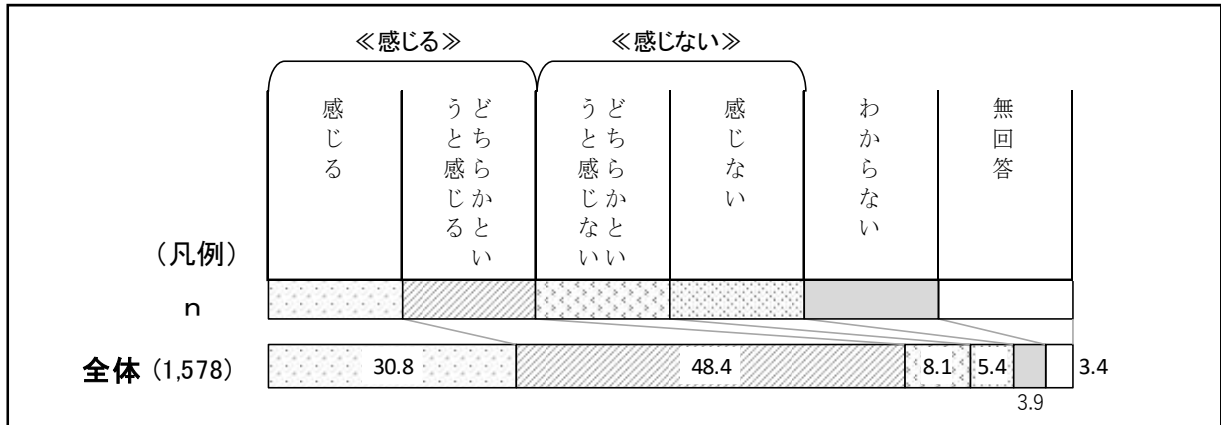
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(54.6%)で5割台半ばと最も高くなっており、次いで20～29歳(32.6%)、50～59歳(32.5%)、70歳以上(31.1%)で3割を超えて高くなっている。女性では回答者数は少ないものの18～19歳(48.0%)で約5割と最も高くなっており、次いで20～29歳(35.8%)で3割台半ばと高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では30～39歳(51.9%)で5割を超えて最も高くなっており、女性でも30～39歳(50.9%)で5割と最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、勝田台地域(39.3%)で約4割と最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は陸地域(60.0%)で6割と最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(13) 緑豊かなまちと感じますか。【問 17】



緑豊かなまちと感じるかについては、「感じる」(30.8%)と「どちらかという感じる」(48.4%)を合わせた《感じる 計》(79.2%)は約8割となっている。一方、「感じない」(5.4%)と「どちらかという感じない」(8.1%)を合わせた《感じない 計》(13.5%)は1割台半ばとなっている。

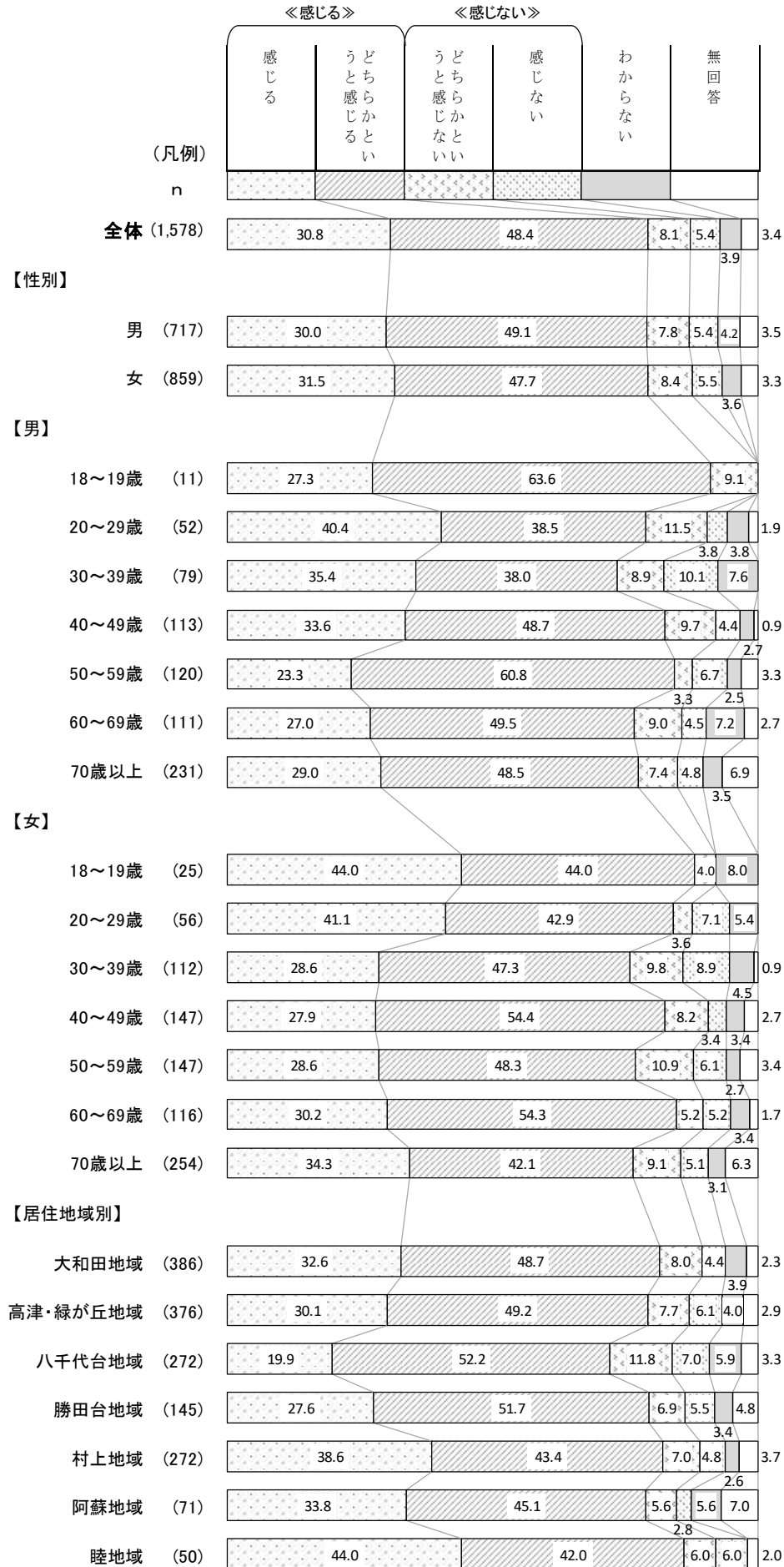
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(79.1%)と女性(79.2%)でどちらも約8割となっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(13.2%)と女性(13.9%)でどちらも1割台半ばとなっている。

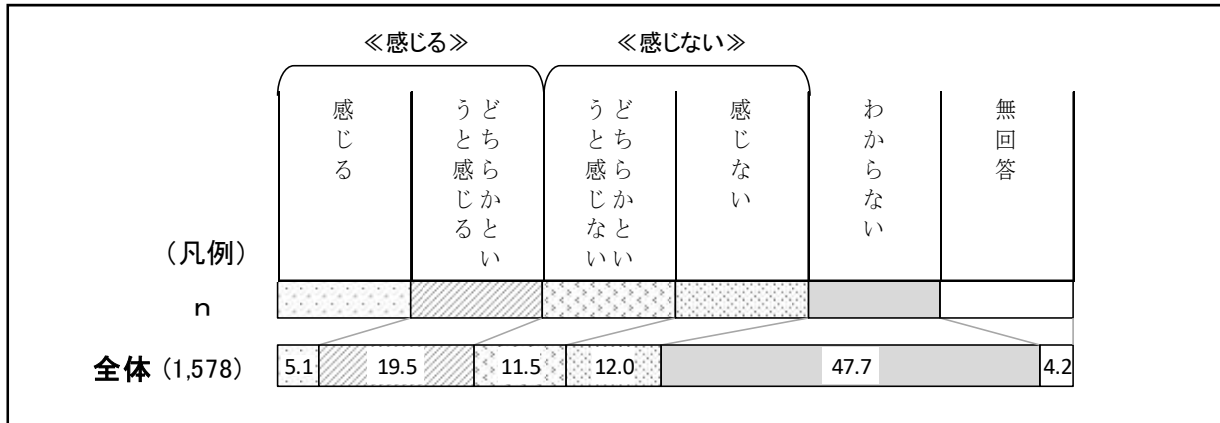
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(90.9%)で9割と最も高くなっており、次いで50～59歳(84.1%)で8割台半ばと高くなっている。女性では回答者数は少ないものの18～19歳(88.0%)で約9割と最も高くなっており、次いで60～69歳(84.5%)と20～29歳(84.0%)で8割台半ばと高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では30～39歳(19.0%)で約2割と最も高くなっており、女性でも30～39歳(18.7%)で約2割と最も高くなっており、次いで50～59歳(17.0%)でも約2割と高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、睦地域(86.0%)で8割台半ばと最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、八千代台地域(18.8%)で約2割と最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(14) 地域の特性を活かした土地利用が図られていると感じますか。【問 18】



地域の特性を活かした土地利用が図られていると感じるかについては、「感じる」(5.1%)と「どちらかというと感じる」(19.5%)を合わせた《感じる 計》(24.6%)は2割台半ばとなっている。一方、「感じない」(12.0%)と「どちらかというと感じない」(11.5%)を合わせた《感じない 計》(23.5%)は2割台半ばとなっている。

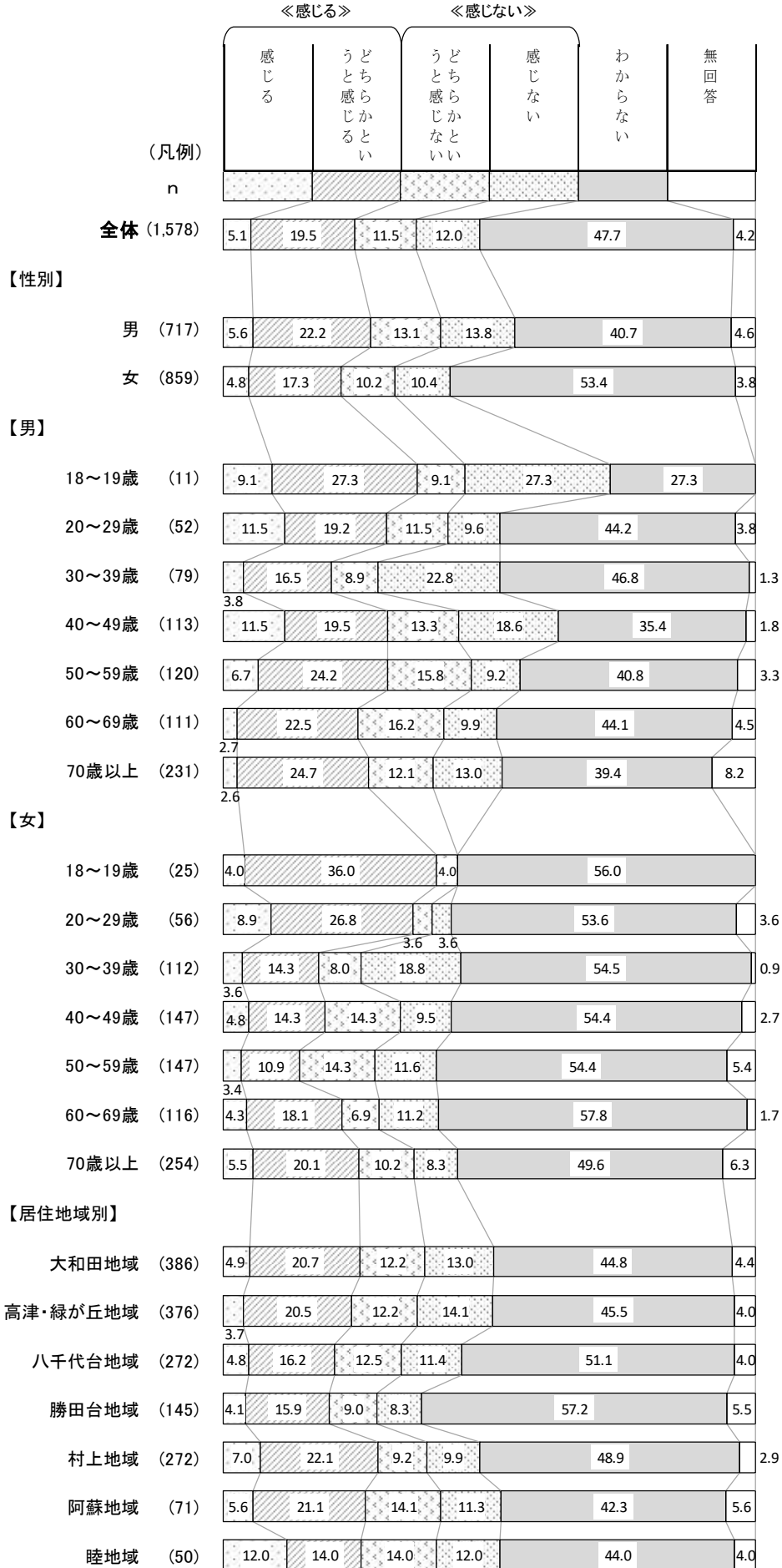
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(27.8%)が約3割となっており、女性(22.1%)が2割を超えている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(26.9%)が2割台半ばとなっており、女性(20.6%)が2割となっている。

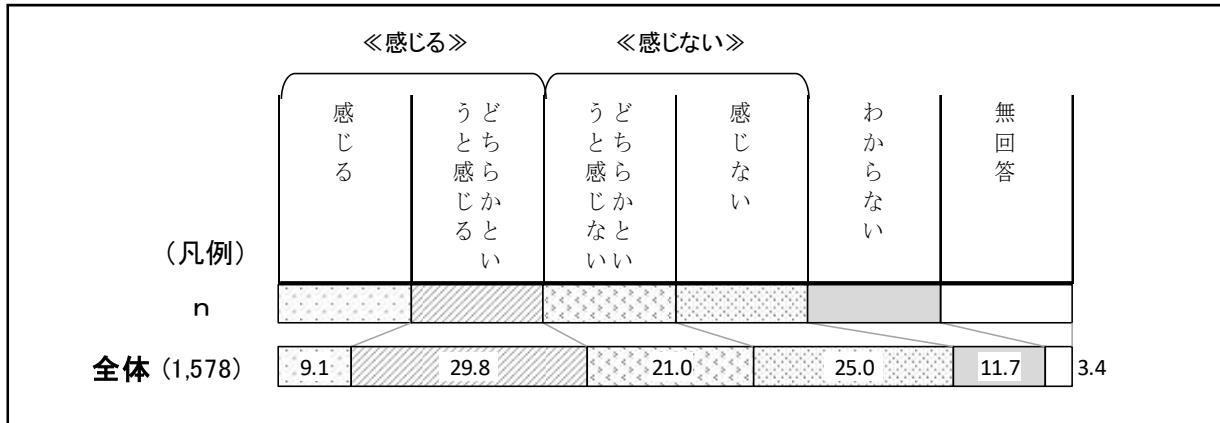
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(36.4%)で3割台半ばと最も高くなっており、次いで40～49歳(31.0%)で3割を超えて高くなっている。女性では回答者数は少ないものの18～19歳(40.0%)で4割と最も高くなっており、次いで20～29歳(35.7%)で3割台半ばと高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(36.4%)で3割台半ばと最も高くなっており、次いで40～49歳(31.9%)と30～39歳(31.7%)で3割を超え高くなっている。女性では30～39歳(26.8%)で2割台半ばと最も高くなっており、次いで50～59歳(25.9%)と40～49歳(23.8%)でも2割台半ばと高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、村上地域(29.1%)で約3割と最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、高津・緑が丘地域(26.3%)で2割台半ばと最も高くなっており、次いで睦地域(26.0%)、阿蘇地域(25.4%)、大和田地域(25.2%)、八千代台地域(23.9%)でも2割台半ばと高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(15) 道路環境が整っていると感じますか。【問 19】



道路環境が整っていると感じるかについては、「感じる」(9.1%)と「どちらかというと感じる」(29.8%)を合わせた《感じる 計》(38.9%)は約4割となっている。一方、「感じない」(25.0%)と「どちらかというと感じない」(21.0%)を合わせた《感じない 計》の割合(46.0%)は4割台半ばとなっている。

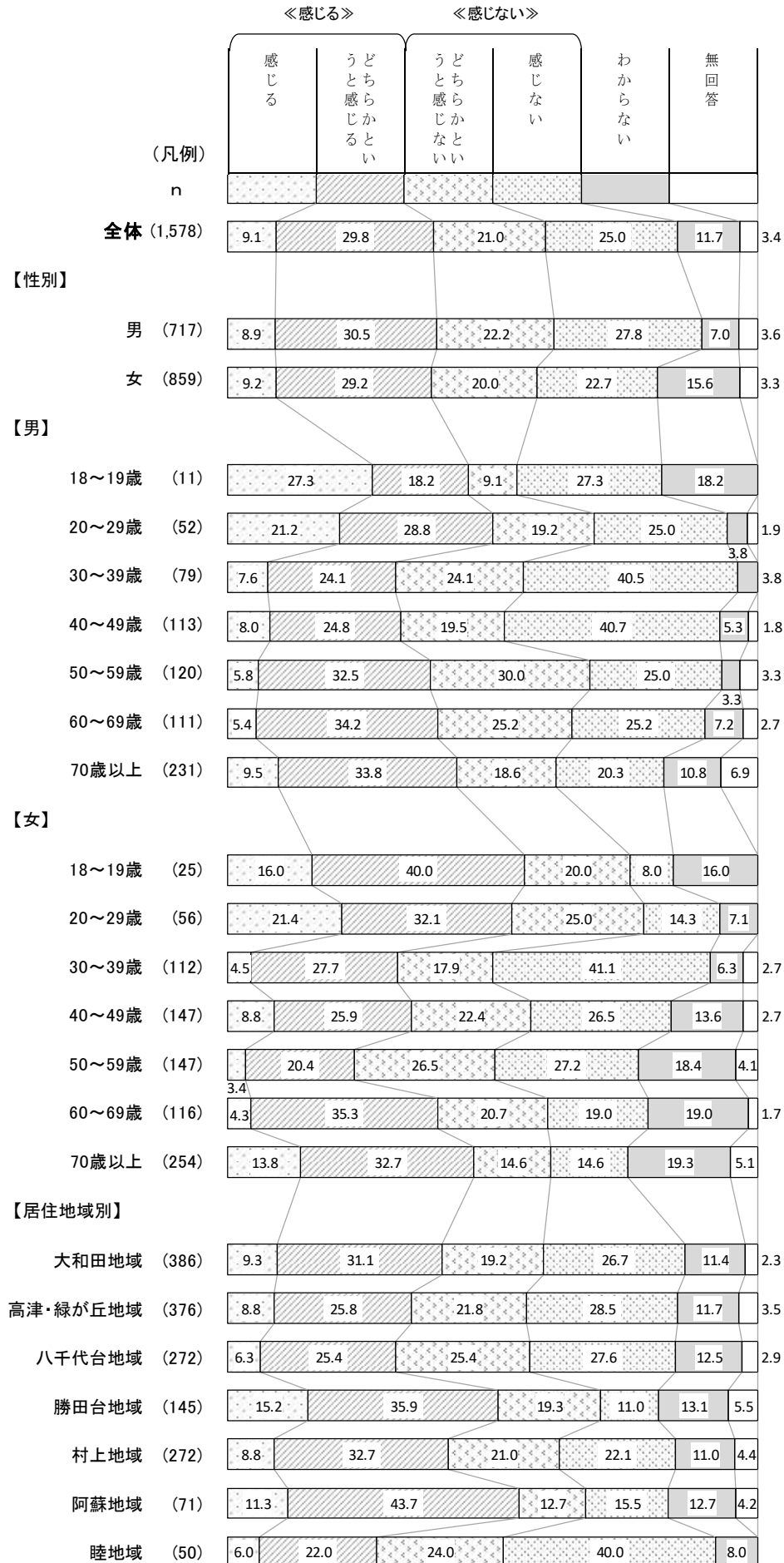
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(39.4%)と女性(38.4%)でどちらも約4割となっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(50.0%)が5割となっており、女性(42.7%)が4割を超えている。

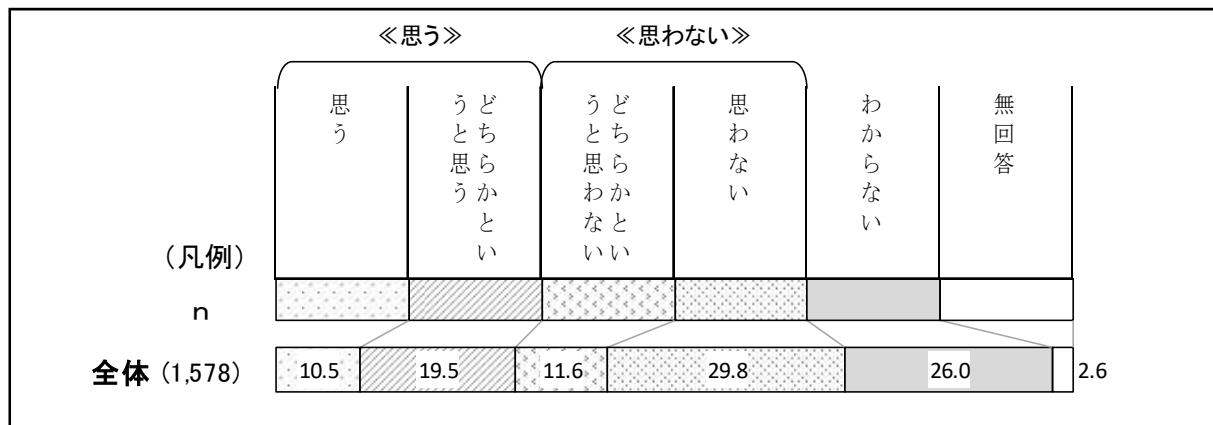
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では20～29歳(50.0%)で5割と最も高くなっている。女性では回答者数は少ないものの18～19歳(56.0%)で5割台半ばと最も高くなっており、次いで20～29歳(53.5%)でも5割台半ばと高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では30～39歳(64.6%)で6割台半ばと最も高くなっており、女性では30～39歳(59.0%)で約6割と最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、阿蘇地域(55.0%)で5割台半ばと最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、陸地域(64.0%)で6割台半ばと最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(16) 国際交流・協力に関する活動を行ってみたい、参加してみたいと思いますか。【問 20】



国際交流・協力に関する活動を行ってみたい、参加してみたいと思うかについては、「思う」(10.5%)と「どちらかというと思う」(19.5%)を合わせた《思う 計》(30.0%)は3割となっている。一方、「思わない」(29.8%)と「どちらかというと思わない」(11.6%)を合わせた《思わない 計》の割合(41.4%)は4割を超えている。

【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《思う 計》の割合は、男性(31.2%)が3割を超えており、女性(29.1%)が約3割となっている。一方、《思わない 計》の割合は、男性(39.7%)が約4割となっており、女性(42.8%)が4割を超えている。

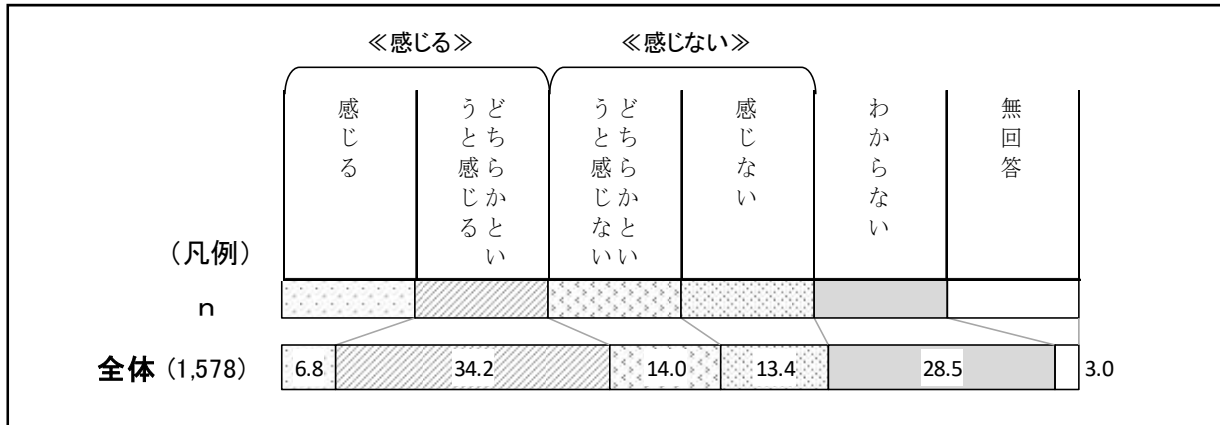
性・年齢別では、《思う 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(63.7%)で6割台半ばと最も高くなっており、次いで50～59歳(40.8%)と20～29歳(40.4%)で4割と高くなっている。女性では回答者数は少ないものの18～19歳(52.0%)で5割を超えて最も高くなっており、次いで20～29歳(44.7%)で4割台半ばと高くなっている。一方、《思わない 計》の割合は、男性では70歳以上(45.4%)で4割台半ばと最も高くなっており、次いで30～39歳(44.3%)でも4割台半ばと高くなっている。女性では70歳以上(48.1%)で約5割と最も高くなっており、次いで50～59歳(47.6%)でも約5割と高くなっている。

居住地域別では、《思う 計》の割合は、村上地域(32.7%)で3割を超えて最も高くなっている。一方、《思わない 計》の割合は、睦地域(44.0%)で4割台半ばと最も高くなっており、次いで八千代台地域(43.4%)でも4割台半ばと高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別

	n	《思う》		《思わない》		わからない	無回答	
		思う	どちらかとい	どちらかとい	思わない			
全体 (1,578)		10.5	19.5	11.6	29.8	26.0		2.6
【性別】								
男 (717)		9.3	21.9	10.7	29.0	26.8		2.2
女 (859)		11.5	17.6	12.3	30.5	25.1		2.9
【男】								
18～19歳 (11)		18.2	45.5	9.1	18.2	9.1		
20～29歳 (52)		19.2	21.2	7.7	32.7	17.3		1.9
30～39歳 (79)		10.1	22.8	5.1	39.2	22.8		
40～49歳 (113)		13.3	19.5	8.8	31.0	27.4		
50～59歳 (120)		7.5	33.3	15.0	20.8	22.5		0.8
60～69歳 (111)		9.9	25.2	9.0	22.5	28.8		4.5
70歳以上 (231)		5.2	14.3	13.4	32.0	31.6		3.5
【女】								
18～19歳 (25)		28.0	24.0	12.0	12.0	20.0		4.0
20～29歳 (56)		28.6	16.1	5.4	26.8	23.2		
30～39歳 (112)		13.4	21.4	11.6	33.9	18.8		0.9
40～49歳 (147)		13.6	24.5	9.5	29.9	21.8		0.7
50～59歳 (147)		9.5	15.0	17.0	30.6	27.2		0.7
60～69歳 (116)		12.1	19.0	10.3	26.7	29.3		2.6
70歳以上 (254)		4.3	12.6	14.2	33.9	28.0		7.1
【居住地域別】								
大和田地域 (386)		9.8	19.9	12.7	26.2	28.8		2.6
高津・緑が丘地域 (376)		10.1	20.2	10.1	32.4	24.2		2.9
八千代台地域 (272)		11.0	19.9	12.1	31.3	23.5		2.2
勝田台地域 (145)		9.7	21.4	12.4	30.3	24.8		1.4
村上地域 (272)		12.5	20.2	11.0	29.0	25.0		2.2
阿蘇地域 (71)		8.5	12.7	11.3	28.2	35.2		4.2
睦地域 (50)		10.0	12.0	14.0	30.0	30.0		4.0

(17) 公共施設のサービス、設備や管理・運営を満足と感じていますか。【問 21】



公共施設のサービス、設備や管理・運営を満足と感じているかについては、「感じる」(6.8%)と「どちらかという感じる」(34.2%)を合わせた《感じる 計》(41.0%)は4割を超えている。一方、「感じない」(13.4%)と「どちらかという感じない」(14.0%)を合わせた《感じない 計》(27.4%)は約3割となっている。

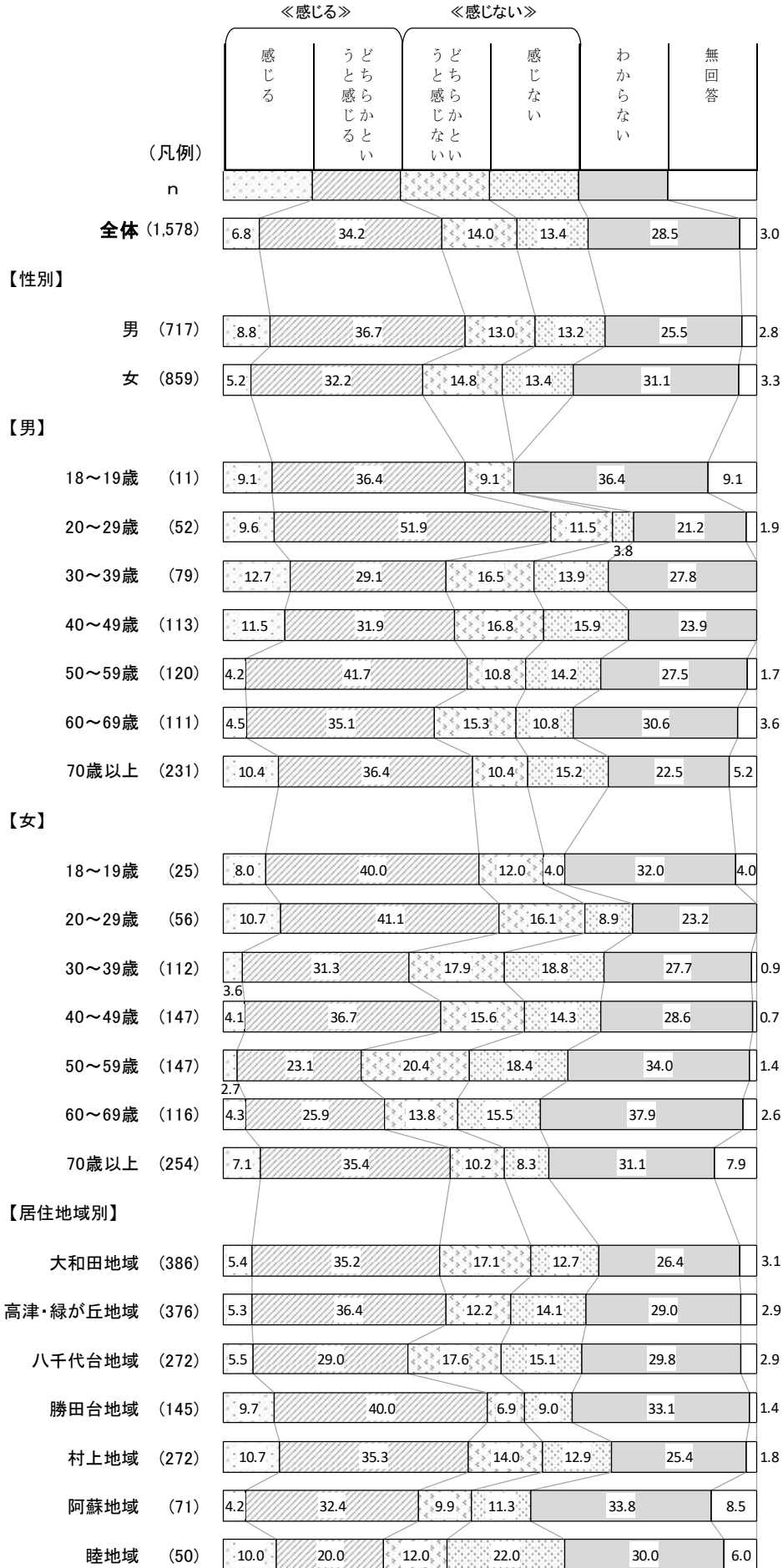
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では，《感じる 計》の割合は、男性(45.5%)が4割台半ばとなっており、女性(37.4%)が約4割となっている。一方，《感じない 計》の割合は、男性(26.2%)が2割台半ばとなっており、女性(28.2%)が約3割となっている。

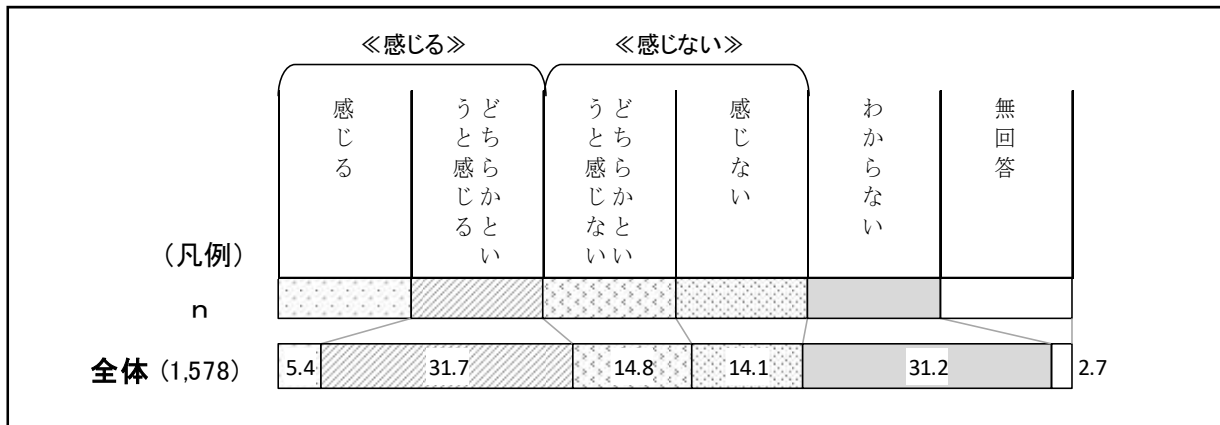
性・年齢別では，《感じる 計》の割合は、男性では20～29歳(61.5%)で6割を超えて最も高くなっており、女性では20～29歳(51.8%)で5割を超えて最も高くなっている。一方，《感じない 計》の割合は、男性では40～49歳(32.7%)で3割を超えて最も高くなっている。女性では50～59歳(38.8%)で約4割と最も高くなっている。

居住地域別では，《感じる 計》の割合は、勝田台地域(49.7%)で約5割と最も高くなっている。一方，《感じない 計》の割合は、睦地域(34.0%)で3割台半ばと最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(18) 市民が知りたい行政情報が十分に提供されていると感じますか。【問 22】



市民が知りたい行政情報が十分に提供されていると感じるかについては、「感じる」(5.4%)と「どちらかというと感じる」(31.7%)を合わせた《感じる 計》(37.1%)は約4割となっている。一方、「感じない」(14.1%)と「どちらかというと感じない」(14.8%)を合わせた《感じない 計》(28.9%)は約3割となっている。

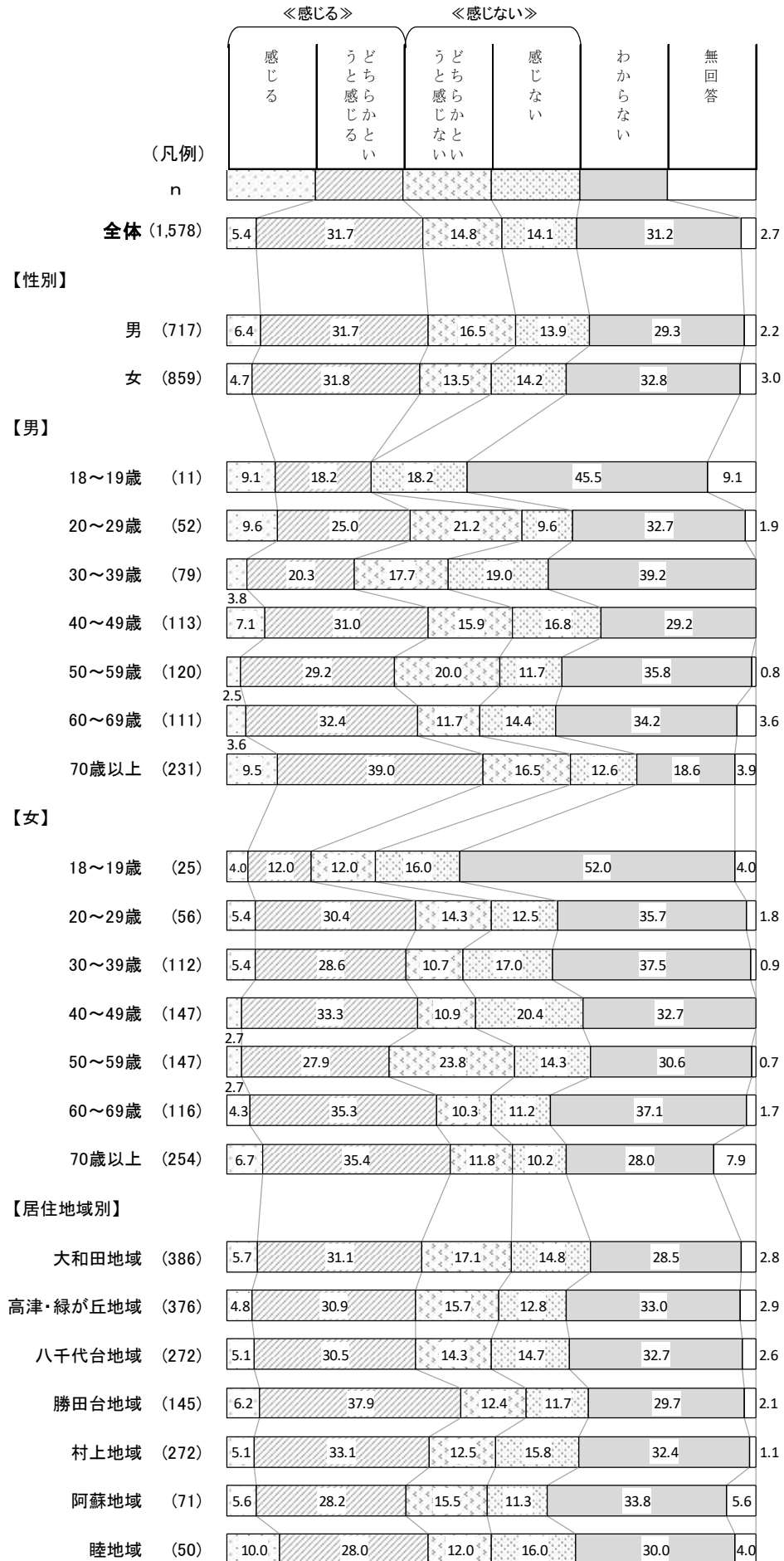
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(38.1%)が約4割となっており、女性(36.5%)が3割台半ばとなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(30.4%)が3割となっており、女性(27.7%)が約3割となっている。

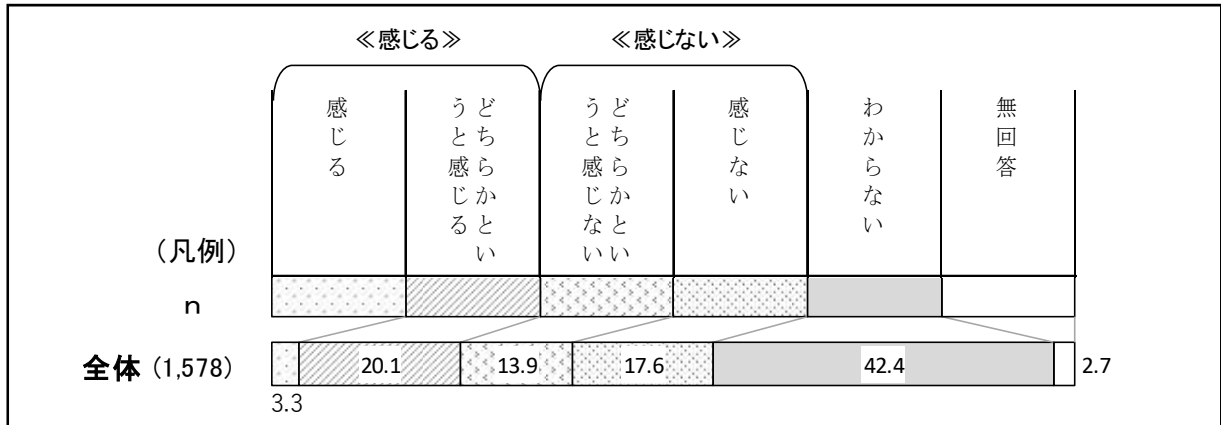
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では70歳以上(48.5%)で約5割と最も高くなっており、女性では70歳以上(42.1%)で4割を超えて最も高くなっている。一方、《感じない 計》のは、男性では30～39歳(36.7%)で3割台半ばと最も高くなっており、女性では50～59歳(38.1%)で約4割と最も高くなっている。

居住地域別にみると、《感じる 計》の割合は、勝田台地域(44.1%)で4割台半ばと最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、大和田地域(31.9%)で3割を超えて最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(19) 市政に対する意見や要望を伝える機会と手段が整えられていると感じますか。【問 23】



市政に対する意見や要望を伝える機会と手段が整えられていると感じるかについては、「感じる」(3.3%)と「どちらかというと感じない」(20.1%)を合わせた《感じる 計》(23.4%)は2割台半ばとなっている。一方、「感じない」(17.6%)と「どちらかというと感じない」(13.9%)を合わせた《感じない 計》(31.5%)は3割を超えている。

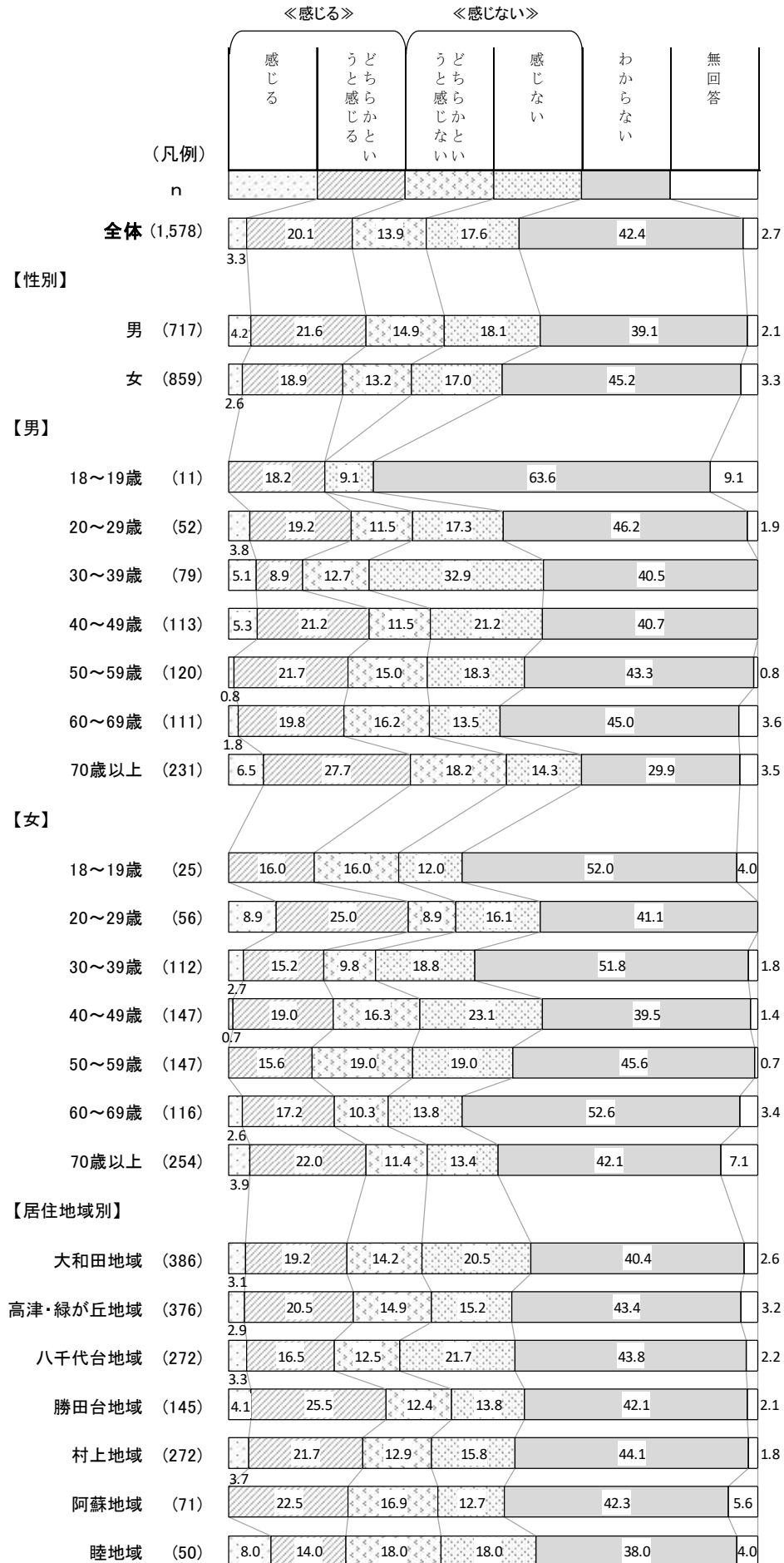
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(25.8%)が2割台半ばとなっており、女性(21.5%)が2割を超えている。一方、《感じない 計》の割合は男性(33.0%)が3割台半ばとなっており、女性(30.2%)が3割となっている。

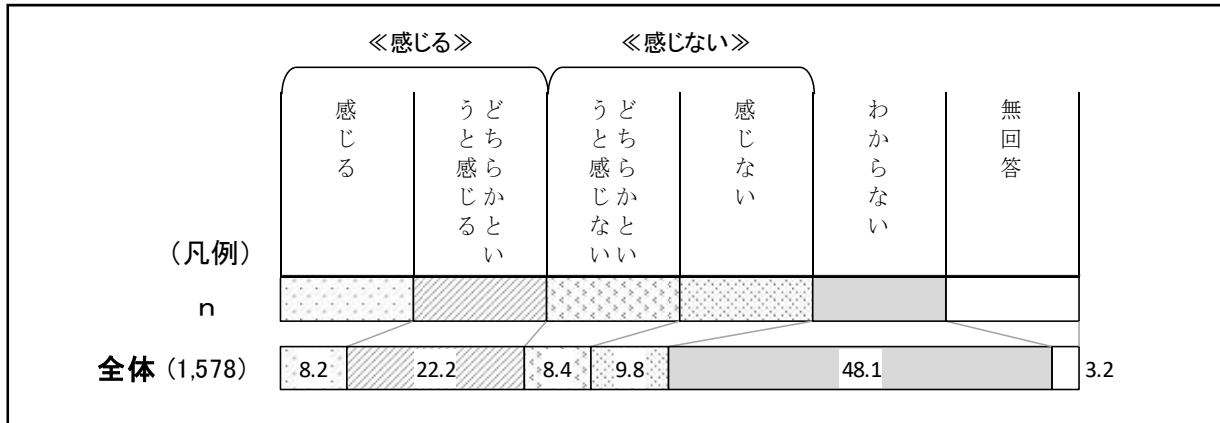
性・年齢別では、《感じる 計》は、男性では70歳以上(34.2%)で3割台半ばと最も高くなっており、女性では20～29歳(33.9%)で3割台半ばと最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では30～39歳(45.6%)で4割台半ばと最も高くなっており、女性では40～49歳(39.4%)で約4割と最も高くなっており、次いで50～59歳(38.0%)でも約4割と高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、勝田台地域(29.6%)で約3割と最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、睦地域(36.0%)で3割台半ばと最も高くなっており、次いで大和田地域(34.7%)、八千代台地域(34.2%)でも3割台半ばと高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(20) 性別にとらわれず多様な生き方・働き方を選択できると感じますか。【問 24】



性別にとらわれず多様な生き方・働き方を選択できると感じるかについては、「感じる」(8.2%)と「どちらかというと感じる」(22.2%)を合わせた《感じる 計》(30.4%)は3割となっている。一方、「感じない」(9.8%)と「どちらかというと感じない」(8.4%)を合わせた《感じない 計》(18.2%)は約2割となっている。

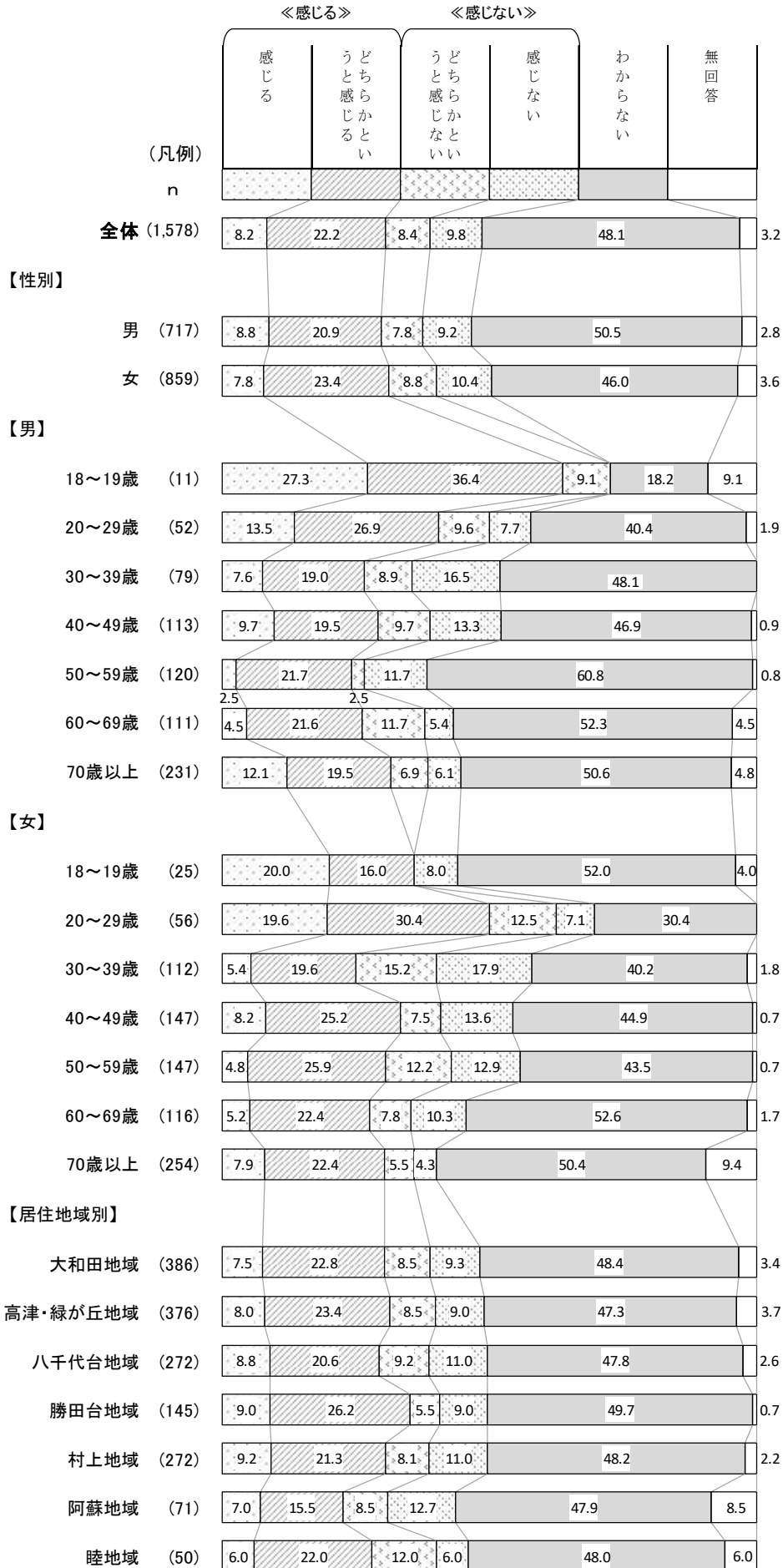
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(29.7%)が約3割となっており、女性(31.2%)が3割を超えている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(17.0%)と女性(19.2%)でどちらも約2割となっている。

性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(63.7%)で6割台半ばと最も高くなっており、次いで20～29歳(40.4%)で4割と高くなっている。女性では20～29歳(50.0%)で5割と最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では30～39歳(25.4%)で2割台半ばと最も高くなっており、次いで40～49歳(23.0%)でも2割台半ばと高くなっている。女性では30～39歳(33.1%)で3割台半ばと最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、勝田台地域(35.2%)で3割台半ばと最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、阿蘇地域(21.2%)で2割を超えて最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(21) 新川周辺が活性化していると感じますか。【問 25】

(凡例)	《感じる》		《感じない》		わからない	無回答
	感じる	どちらかという感じる	どちらかという感じない	感じない		
n						
全体 (1,578)	9.9	29.6	14.7	15.9	27.2	2.7

新川周辺が活性化していると感じるかについては、「感じる」(9.9%)と「どちらかというと感じる」(29.6%)を合わせた《感じる 計》(39.5%)は約4割となっている。一方、「感じない」(15.9%)と「どちらかというと感じない」(14.7%)を合わせた《感じない 計》(30.6%)は3割となっている。

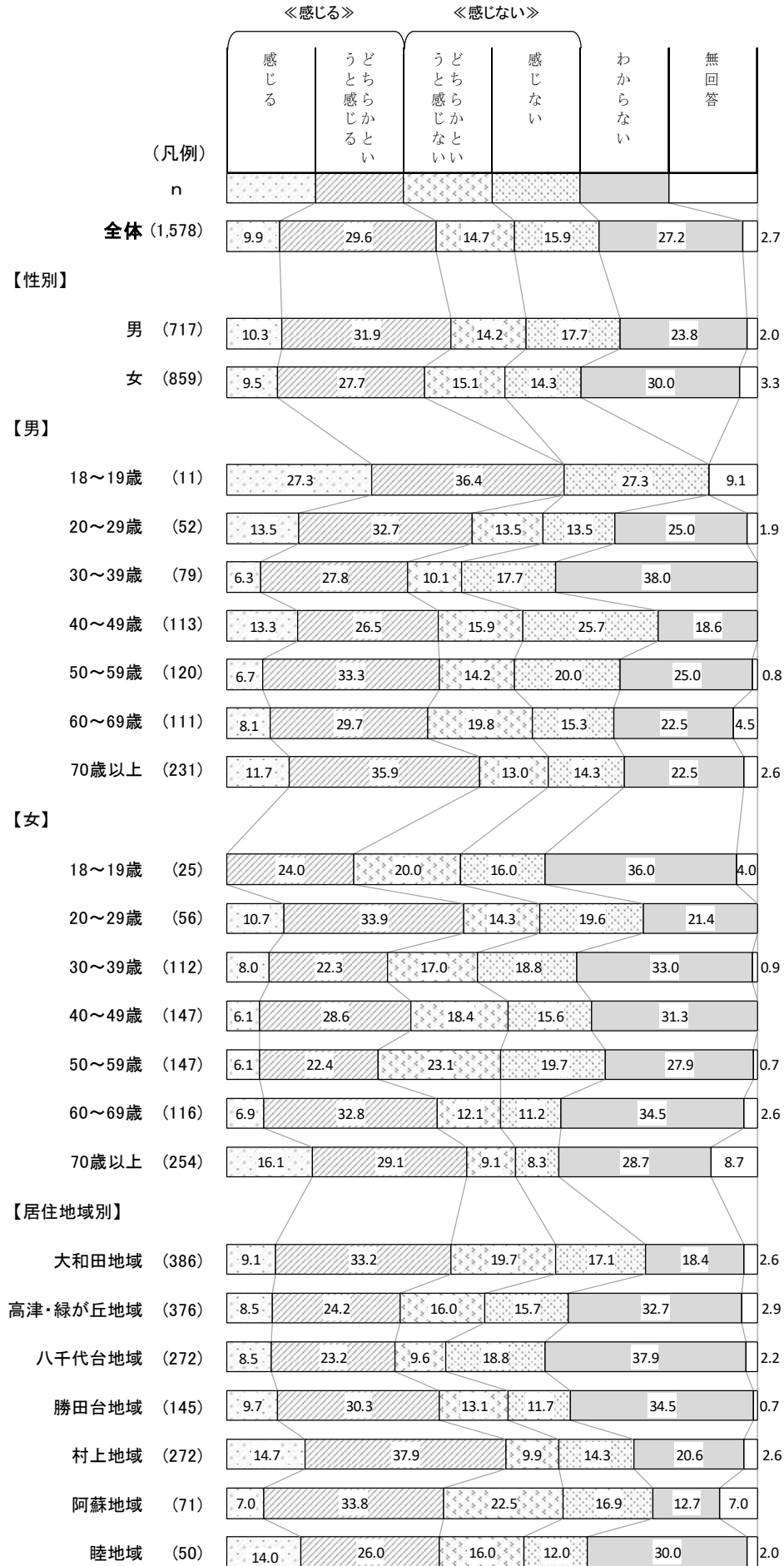
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(42.2%)が4割を超えており、女性(37.2%)が約4割となっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(31.9%)が3割を超えており、女性(29.4%)が約3割となっている。

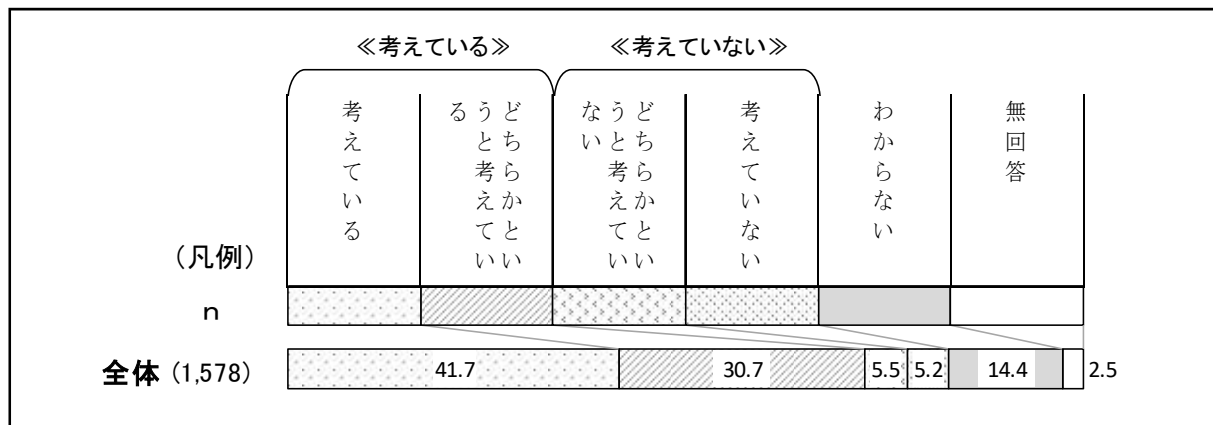
性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(63.7%)で6割台半ばと最も高くなっており、次いで70歳以上(47.6%)と20～29歳(46.2%)で4割台半ばと高くなっている。女性では70歳以上(45.2%)で4割台半ばと最も高くなっており、20～29歳(44.6%)でも4割台半ばと高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では40～49歳(41.6%)で4割を超えて最も高くなっており、女性では50～59歳(42.8%)で4割を超えて最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、村上地域(52.6%)で5割を超えて最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、阿蘇地域(39.4%)で約4割と最も高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(22) 今後も八千代市に住み続けたいと考えていますか。【問 26】



今後も八千代市に住み続けたいと考えているかについては、「考えている」(41.7%)と「どちらかというと考えている」(30.7%)を合わせた《考えている 計》(72.4%)は7割を超えている。一方、「考えていない」(5.2%)と「どちらかというと考えていない」(5.5%)を合わせた《考えていない 計》(10.7%)は1割となっている。

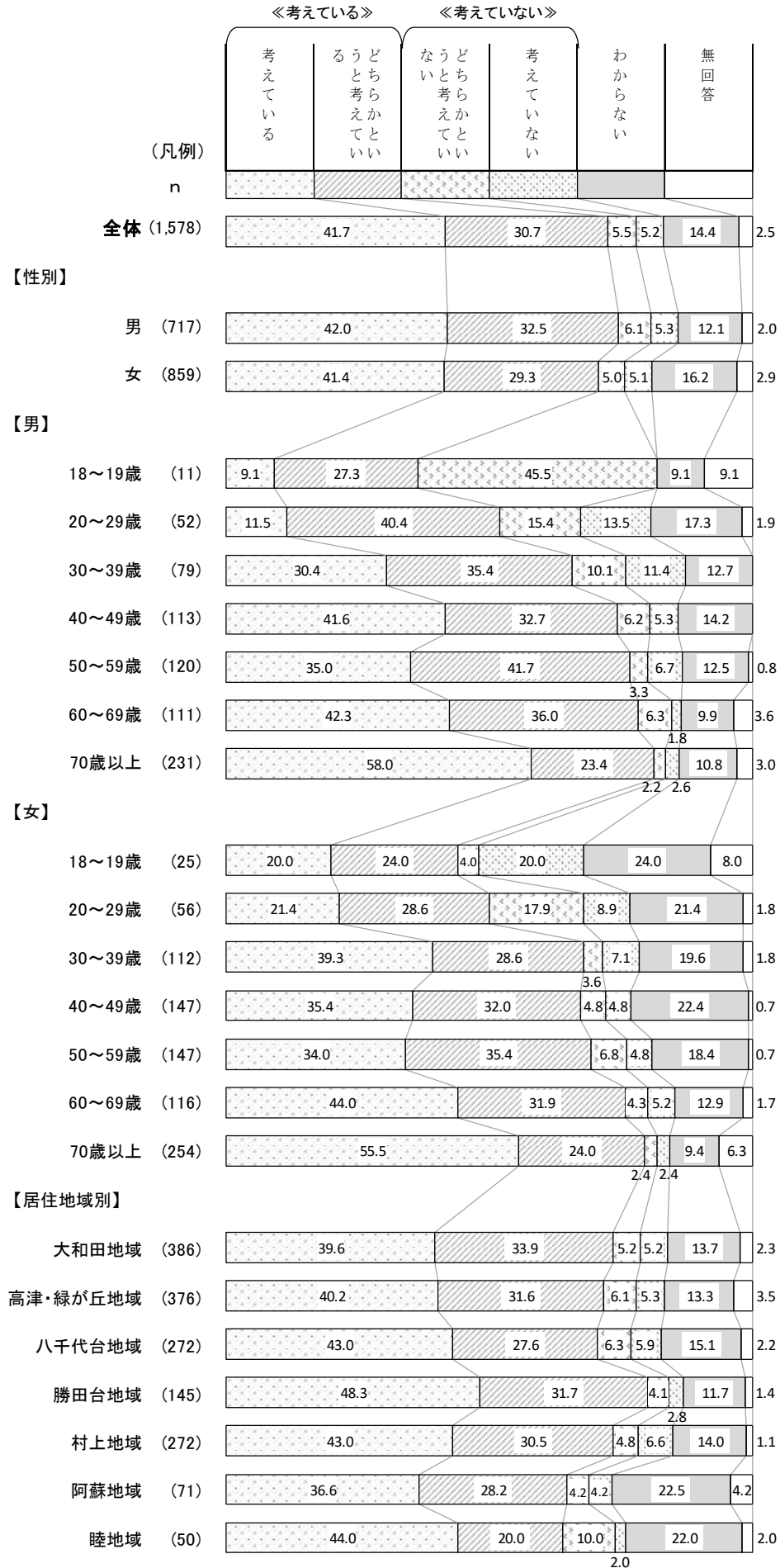
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《考えている 計》の割合は、男性(74.5%)が7割台半ばとなっており、女性(70.7%)が7割となっている。一方、《考えていない 計》の割合は、男性(11.4%)が1割を超えており、女性(10.1%)が1割となっている。

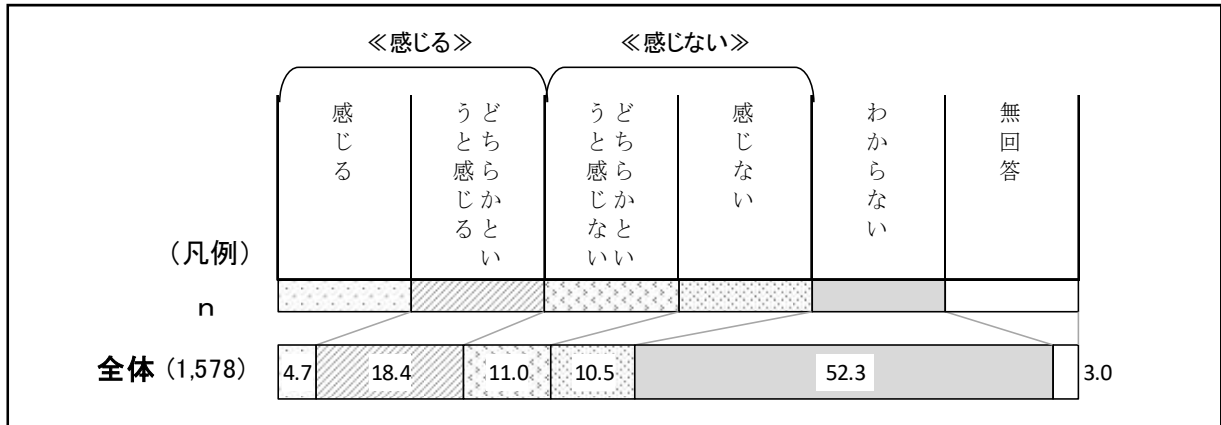
性・年齢別にみると、《考えている 計》の割合は、男性では70歳以上(81.4%)で8割を超えて最も高くなっており、女性では70歳以上(79.5%)で約8割と最も高くなっている。一方、《考えていない 計》の割合は、男性では回答者数は少ないものの18～19歳(45.5%)で4割台半ばと最も高くなっており、次いで20～29歳(28.9%)で約3割と高くなっている。女性では20～29歳(26.8%)で2割台半ばと最も高くなっている。

居住地域別では、《考えている 計》の割合は、勝田台地域(80.0%)で8割と最も高くなっている。一方、《考えていない 計》の割合は、八千代台地域(12.2%)で1割を超えて最も高くなっており、次いで陸地域(12.0%)、高津・緑が丘地域(11.4%)、村上地域(11.4%)でも1割を超えて高くなっている。

■性別／性・年齢別／居住地域別



(23) 行政が自らの責任と判断に基づき行政経営が行われていると感じますか。【問 27】



行政が自らの責任と判断に基づき行政経営が行われていると感じるかについては、「感じる」(4.7%)と「どちらかというと感じる」(18.4%)を合わせた《感じる 計》(23.1%)は2割台半ばとなっている。一方、「感じない」(10.5%)と「どちらかというと感じない」(11.0%)を合わせた《感じない 計》(21.5%)は2割を超えている。

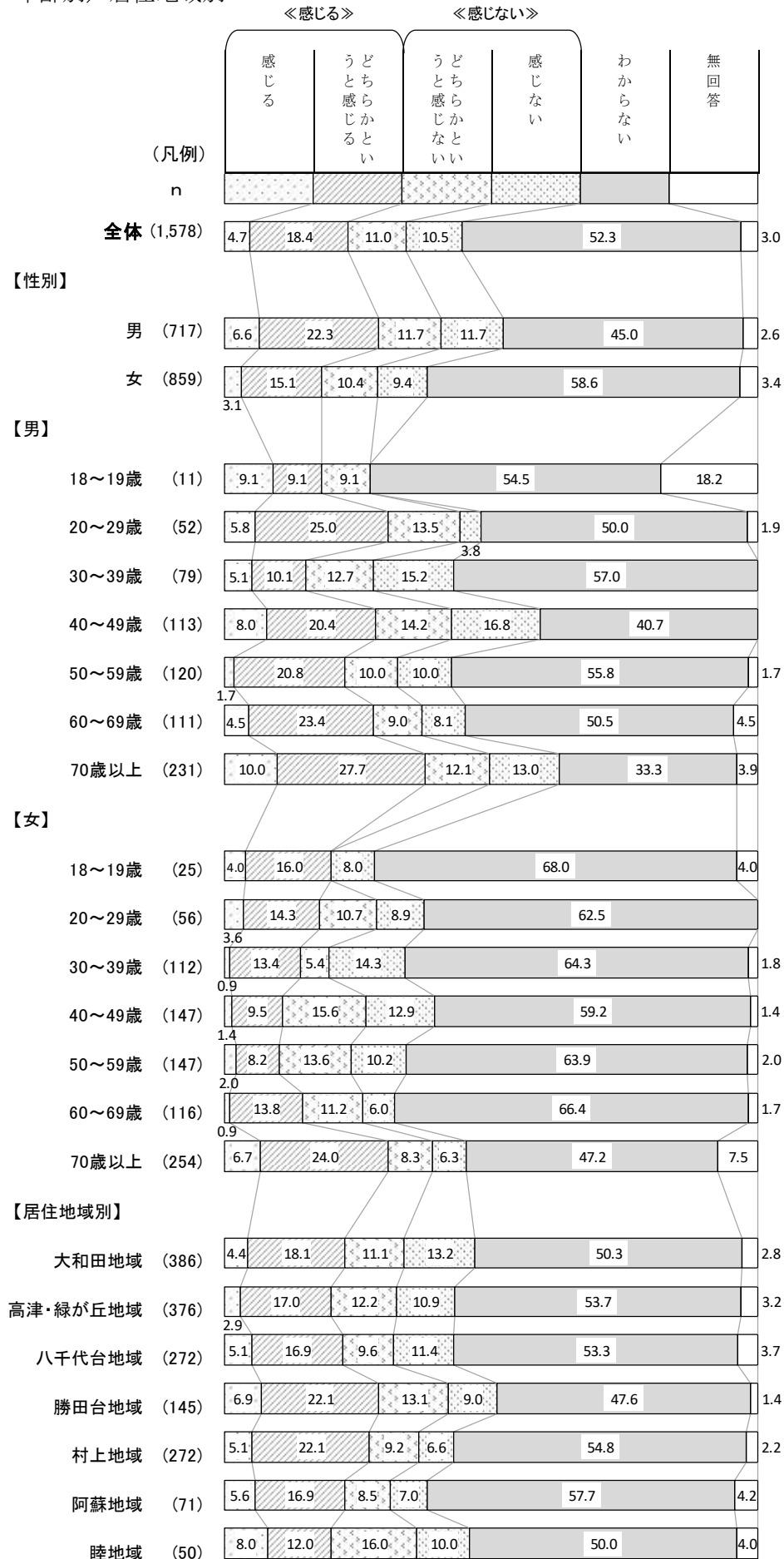
【性別／性・年齢別／居住地域別】

性別では、《感じる 計》の割合は、男性(28.9%)が約3割となっており、女性(18.2%)が約2割となっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性(23.4%)が2割台半ば、女性(19.8%)が約2割となっている。

性・年齢別では、《感じる 計》の割合は、男性では70歳以上(37.7%)で約4割と最も高くなっており、女性では70歳以上(30.7%)で3割と最も高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は、男性では40～49歳(31.0%)で3割を超えて最も高くなっており、女性では40～49歳(28.5%)で約3割と最も高くなっている。

居住地域別では、《感じる 計》の割合は、勝田台地域(29.0%)で約3割と最も高くなっており、次いで村上地域(27.2%)でも約3割と高くなっている。一方、《感じない 計》の割合は睦地域(26.0%)で2割台半ばと最も高くなっており、次いで大和田地域(24.3%)と高津・緑が丘地域(23.1%)でも2割台半ばと高くなっている。

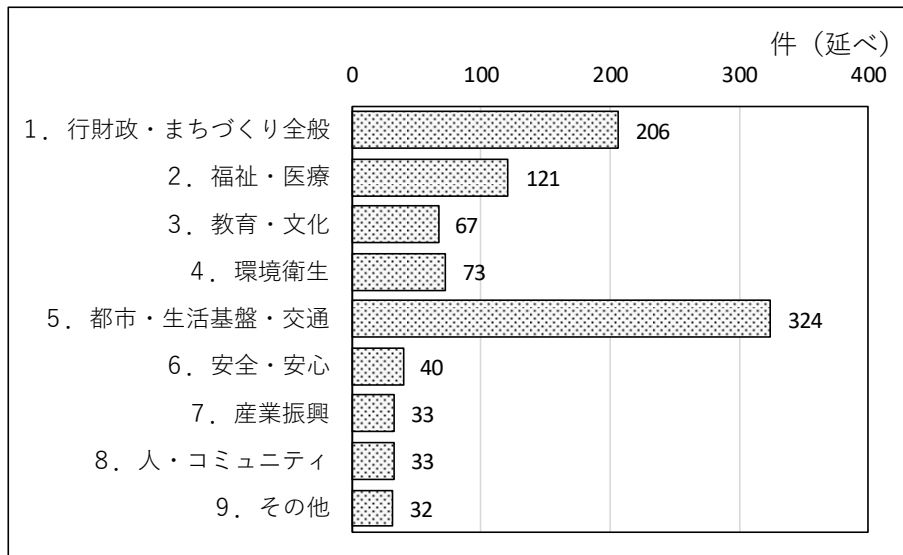
■性別／性・年齢別／居住地域別



(24) まちづくりについての市へのご意見・ご要望など

【問 28】今後のまちづくりについて、市へのご意見やご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

今後のまちづくりについての市へのご意見・ご要望などについては、643名から延べ929件の回答があった。その内容分類別の件数は以下のとおりである。



IV 使用した調査票

八千代市市民満足度調査

市民の皆様には、日頃より市政に対しましてご理解、ご協力を賜りお礼申し上げます。

この調査は、市民の皆様が現在の八千代市の状況についてどのように感じておられるかを満足度として把握し、今後の行政サービスの参考とさせていただくために行うものです。

調査は、市内にお住まいの18歳以上の3,500人を無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いしています。

お答えいただきました調査結果は市ホームページ等で公表しますが、ご回答いただいた個別の情報は統計的に処理を施し公表しますので個人が特定されることはありません。

ご回答のために貴重なお時間をいただくことになり、まことに恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和2年12月

八千代市長 服部友則

- 1 この調査は、できるだけ宛名の方ご本人がご記入ください。
- 2 この調査は無記名です。名前・住所を書いていただく必要はありません。
- 3 各設問の該当する選択肢の番号に○を付けてください。
- 4 調査の結果は、市のホームページなどで公表いたします。
- 5 ご記入いただきました調査票は、
令和2年12月18日（金曜日）までに、
同封した返信用封筒（切手不要）に入れて投函してください。
- 6 調査の内容等について、ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

（問合せ先） ■八千代市 企画部 企画経営課 企画政策班

〒276-8501 千葉県八千代市大和田新田 312-5

電話 (047)483 -1151（代表） 内線 2332・2333

(047)421 -6701（直通）

八千代市市民満足度調査

あなたご自身のことについておたずねします。

【問 1】 あなたの性別は、次のどちらですか？

1	男	2	女
---	---	---	---

【問 2】 あなたの年齢は、次のうちどれですか？

1	18 ～ 19 歳	5	50 ～ 59 歳
2	20 ～ 29 歳	6	60 ～ 69 歳
3	30 ～ 39 歳	7	70 歳以上
4	40 ～ 49 歳		

【問 3】 あなたの職業は、次のうちどれですか？

1	会社員	5	専業主婦または専業主夫
2	自営業	6	学生
3	農業	7	無職
4	公務員	8	その他 ()

【問 4】 あなたのお住まいは、次のうちどこですか？

	地区	該当町丁目・街区
1	大和田地区	大和田・萱田・萱田町
2	ゆりのき台地区	ゆりのき台 1 丁目～ 8 丁目
3	大和田新田(A)地区	大和田新田下区等、萱田中学校又は大和田中学校の学区の範囲内にある大和田新田地区
4	大和田新田(B)地区	大和田新田上区等、高津中学又は東高津中学校の学区の範囲内にある大和田新田地区
5	高津・緑が丘地区	高津・高津東 1 丁目～ 4 丁目・緑が丘 1 丁目～ 5 丁目 緑が丘西 1 丁目～ 8 丁目
6	八千代台東南地区	八千代台東 1 丁目～ 6 丁目・八千代台南 1 丁目～ 3 丁目
7	八千代台西北地区	八千代台西 1 丁目～ 10 丁目・八千代台北 1 丁目～ 17 丁目
8	勝田台地区	勝田台 1 丁目～ 7 丁目・勝田・勝田台南 1 丁目～ 3 丁目
9	村上地区	村上・村上南 1 丁目～ 5 丁目・下市場 1 丁目～ 2 丁目・ 上高野・勝田台北 1 丁目～ 3 丁目
10	阿蘇地区	米本・神野・保品・下高野・堀の内
11	睦地区	桑納・麦丸・桑橋・吉橋・島田・神久保・小池・真木野・ 佐山・平戸・島田台・尾崎・大学町 1 丁目～ 6 丁目
12	米本団地地区	米本団地 1 街区～ 5 街区
13	高津団地地区	高津団地 1 街区～ 7 街区
14	村上団地地区	村上団地 1 街区～ 3 街区

第5次総合計画前期基本計画における指標について

本市では、令和3年度から始まる新しいまちづくりの指針である第5次総合計画の策定に向けて取り組んでいます。

第5次総合計画では、将来都市像を「人がつながり 未来につなぐ 緑豊かな 笑顔あふれるまち やちよ」と定め、くともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり <豊かな心と文化を育むまちづくり> <安心・安全に暮らせるまちづくり> <快適で環境にやさしいまちづくり> <産業が元気なまちづくり> の5つの柱を基本の目標とし、まちづくりを進めていきます。

以下の質問は、第5次総合計画における前期基本計画を策定するに当たり参考とするためにお聞きするものです。

次の設問から、「第5次総合計画前期基本計画の指標」に関する設問となります。

【問5】 自分は健康だと感じていますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由、又はご意見などがありましたら、ご記入ください。

【問6】 定期的に健康診断・健康診査や人間ドックを受けていますか。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 定期的に受けている | 2 不定期だが受けている |
| 3 受けていない | |

「3 受けていない」を選んだ理由、又はご意見などがありましたら、ご記入ください。

【問7】 地域医療体制が整っていると感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由、又はご意見などがありましたら、ご記入ください。

【問8】子育てしやすいまちと感じていますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問9】高齢者福祉サービスが充実していると感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問10】生涯学習情報が得られやすいと感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問11】まちにごみがなくきれいだと感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問 12】消費生活センターが身近な消費生活相談窓口であることを知っていますか。

1 知っている	2 知らない
「2 知らない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。	

【問 13】鉄道が利用しやすいと感じますか。

1 感じる	2 どちらかというと感じる
3 どちらかというと感じない	4 感じない
5 わからない	
「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。	

【問 14】市内のバスが利用しやすいと感じますか。

1 感じる	2 どちらかというと感じる
3 どちらかというと感じない	4 感じない
5 わからない	
「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。	

【問 15】市内・市外間の移動がしやすいと感じますか。

1 感じる	2 どちらかというと感じる
3 どちらかというと感じない	4 感じない
5 わからない	
「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。	

【問 16】 交通弱者にやさしい交通環境と感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問 17】 緑豊かなまちと感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問 18】 地域の特性を活かした土地利用が図られていると感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問 19】 道路環境が整っていると感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問 20】 国際交流・協力に関する活動を行ってみたい、参加してみたいと思いますか。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 思う | 2 どちらかというと思う |
| 3 どちらかというと思わない | 4 思わない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと思わない」「4 思わない」を選んだ理由、又はご意見などがありましたら、ご記入ください。

【問 21】 公共施設のサービス、設備や管理・運営を満足と感じていますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由、又はご意見などがありましたら、ご記入ください。

【問 22】 市民が知りたい行政情報が十分に提供されていると感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由、又はご意見などがありましたら、ご記入ください。

【問 23】 市政に対する意見や要望を伝える機会と手段が整えられていると感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由、又はご意見などがありましたら、ご記入ください。

【問 24】 性別にとらわれず多様な生き方・働き方を選択できると感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問 25】 新川周辺が活性化していると感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問 26】 今後も八千代市に住み続けたいと考えていますか。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 考えている | 2 どちらかというと考えている |
| 3 どちらかというと考えていない | 4 考えていない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと考えていない」「4 考えていない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問 27】 行政が自らの責任と判断に基づき行政経営が行われていると感じますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 感じる | 2 どちらかというと感じる |
| 3 どちらかというと感じない | 4 感じない |
| 5 わからない | |

「3 どちらかというと感じない」「4 感じない」を選んだ理由, 又はご意見などがありましたら, ご記入ください。

【問 28】今後のまちづくりについて，市へのご意見やご要望などがありましたら，ご自由にお書きください。

～アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。～

ご記入いただいた調査票は，そのまま同封の返信用封筒（切手不要）に入れ，

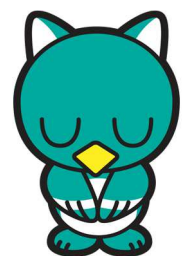
令和2年12月18日（金）までに郵便ポストへ投函してください。

【問合せ先】

八千代市 企画部 企画経営課 企画政策班

電話 047-483-1151（代表） 内線 2332・2333

047-421-6701（直通）



やっち

八千代市市民満足度調査

報告書

令和3年3月

発行 八千代市企画部企画経営課
〒276-8501 八千代市大和田新田 312-5
電話 047 (483) 1151 (代表)